



Taketa Public Relations

# 城下町を包む希望の灯り

故郷竹田の誇り・たけた竹灯笼「竹楽」



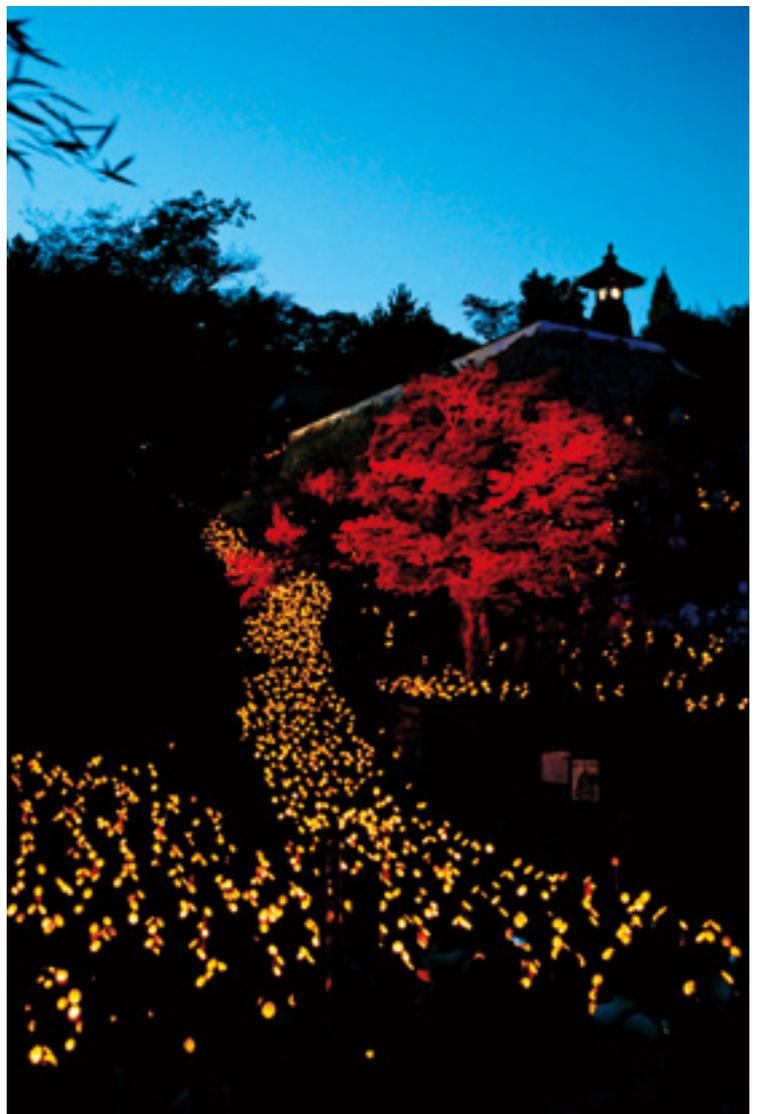
↑月光に照らされた廣瀬神社



↑オープニングセレモニーで竹灯笼の火種を持って登場する今年の新婚さん（子安史朗さん・容子さん）



↑灯影のゆらめく向丁白壁通り



↑参道の石段を流れ落ちるような「竹灯笼」の灯り（観音寺・十六羅漢前）

11月15日から17日の3日間、竹田の城下町で14年目のたけた竹灯笼「竹楽」が開催されました。

「シンプルで素朴な竹灯笼の灯りと、歴史のある古刹との調和が『竹楽』の特長であり魅力」と井上隆竹楽実行委員長。今年も約2万本の竹灯笼の灯りが幻想的な世界を演出しました。

また、期間中は好天に恵まれ、多くの観光客で賑わいました。

# 功績を讃えて

たた

竹田市は、市に功労のあつた個人及び団体に対し、毎年表彰を行っています。11月3日、竹田市総合社会福祉センターで、表彰式を行い、首藤勝次市長が表彰状を個人17人(欠席3人)と3団体に、感謝状を2人に贈りました。また、甲斐史隆教育委員長が個人1人と1団体に表彰状を贈りました。

## 市長表彰 個人

### ◆社会民生

泉 達郎(由布市)

小児医療の推進と継続的支援、こども診療所開設と運営に尽力し、子育て支援策の政策形成に寄与されました。

福田 光明(竹田・茶屋の辻)

永年にわたり民生委員・児童委員を務め、地域福祉の向上に寄与されました。

佐藤 信之(竹田・田井)

永年にわたり民生委員・児童委員を務め、地域福祉の向上に寄与されました。

牧 直子(竹田・ニュータウン七里南)

永年にわたり民生委員・児童委員を務め、地域福祉の向上に寄与されました。

委員を務め、地域福祉の向上に寄与されました。

内田 雄一(竹田・次倉)

永年にわたり民生委員・児童委員を務め、地域福祉の向上に寄与されました。

福田 力(萩・西福寺)

永年にわたり人権擁護委員を務め、人権意識の高揚に寄与されました。

### ◆地域振興

川越 俊市(久住・石原)

環境美化及び伝統芸能運動など多岐にわたる活動を牽引し、地域振興に寄与されました。

佐藤富士夫(萩・大平)

市自治会連合会長として災害対策に貢献し、特色ある萩地域の地域振興に寄与されました。

害対策に貢献し、特色ある萩地域の地域振興に寄与されました。

### ◆産業振興

小出美紀夫(萩・高練木)

とまと学校を設立し、新規就農支援や育成を行い、トマトの生産拡大に努め、産業振興に寄与されました。

### ◆環境保護

弘蔵 岳久(玖珠郡九重町)

天然記念物の保護活動を行い、くじゅう山系の自然環境保護に寄与されました。

### ◆地方自治

加藤 正義(竹田・笹尾)



[前列左から] 泉達郎さん、内田雄一さん、福田力さん、吉竹悟副議長、首藤勝次市長、甲斐史隆教育委員長、土谷晴美大分県豊肥振興局長、川越俊市さん、佐藤富士夫さん

[中列左から] 小出美紀夫さん、弘蔵岳久さん、加藤正義さん、森哲秀さん、坂梨宏之進さん、堀一之さん、川島匡克さん、矢野榮治さん、後藤勇さん

[後列左から] 野田良輔副市長、赤座昭義竹田ライオンズクラブ代表、伊藤洋一入田地区活性化事業推進協議会長、衛藤勝志宮城地区観光振興計画推進委員長、秋山正さん、後藤文雄萩町史談会長、木下哲夫さん、児玉京子さん、吉野英勝教育長

# 12月号

## もくじ

- 竹田市功労者表彰……………2
- 特集・文化会館の未来に、方向性を定める/  
「まちづくり市民アンケート」調査結果……4
- 交流 茨木市・竹田市歴史文化姉妹  
都市調印式／竹田市東京事務所オー  
プンほか……………8
- 農政 災害に強い森林づくり開始  
ほか……………9
- 竹田市財政状況……………10
- 市長コラム「有由有縁」⑤……………14

## 別冊 たけたん情報

12月のこよみ・TCT特番情報・  
新民生委員、児童委員一覧表

- TAKETAN FACE今月のひと 吉野純子…15
  - 竹田かわら版 TOWN TOPICS…16
  - 福祉 12月3日から9日は「障害者  
週間」です……………18
  - 健康一直線・保健だより「活性酸素  
を制して、生活習慣病を予防する」……19
  - ミステリアス!竹田キリシタン⑰  
続・直入編/直入に眠る大友宗麟の  
孫「義親」……………20
  - たけたんアンテナ パート・クロツィ  
ンゲンコーナー/生き活き興起/竹  
田雑感……………22
  - 今月のイントロダクション ぼくたち・  
私たちの学び舎(竹田中学校)/図書  
館のお知らせ/誕生おめでとう/プク  
サン……………24
  - 税務情報/まるごと博物館⑧……………26
  - 地元のいい出来事……………27
  - 郷土の植物/すくすく1歳/今月の  
食育レシピ……………28
- ※今月の「岡城遺産」はお休みします。

## 人口のうごき

(前月比)

人口	24,283 人(-37人)
男性	11,294 人(-15人)
女性	12,989 人(-22人)
世帯数	10,624世帯(-14世帯)
住民基本台帳登録人数	
(平成25年10月31日現在)	

永年にわたり市議会議員を  
務め、地方自治の発展に寄与さ  
れました。

**森 哲秀**(竹田・高伏)

永年にわたり市議会議員を  
務め、地方自治の発展に寄与さ  
れました。

**坂梨宏之進**(竹田・倉木上)

永年にわたり市議会議員を  
務め、地方自治の発展に寄与さ  
れました。

**堀 一之**(竹田・山川)

永年にわたり自治会長を務  
め、自治会の円滑な運営と市政  
の発展に寄与されました。

**川島 匡克**(竹田・中本町)

永年にわたり自治会長を務  
め、自治会の円滑な運営と市政  
の発展に寄与されました。

**矢野 榮治**(竹田・西中)

永年にわたり自治会長を務



↑受賞者を代表して謝辞を述べる川越俊市さん

## 市長表彰 団体

### ◆社会民生

**竹田ライオンズクラブ**

代表 **赤座 昭義**

献血の啓発活動や事業推進  
に貢献、教育施設の整備事業に  
も協力し、幅広い分野で地域社  
会の発展に寄与されました。

### ◆地域振興

**入田地区活性化事業推進協議会**

会長 **伊藤 洋一**

入田地区の森林づくりや環  
境整備に取り組み、企業進出や  
子育て支援住宅建設に尽力し、  
地域振興に寄与されました。

**宮城地区観光振興計画推進委  
員会 委員長 衛藤 勝志**

観光振興計画を活かした地  
域活性化に取り組み、地域に根

ざしたイベントを開催し、地域  
振興に寄与されました。

## 教育委員会表彰

個人・団体

### ◆施設整備

**秋山 正**(竹田・次倉中央)

永年にわたり宮砥分館周辺  
の環境美化活動を行い、分館活  
動の推進及び地区の発展に寄  
与されました。

### ◆社会教育

**荻町史談会**

会長 **後藤 文雄**

永年にわたり文化財保護、  
遺跡の発掘保存、機関紙発刊  
や小中学生への講演等を通じ、  
歴史文化の形成に寄与されま  
した。

## 市長感謝状

木下 哲夫(秋田県由利本荘  
市)

殿町地区の宅地及び住宅を  
寄附され、歴史ある竹田の発展  
に寄与されました。

**児玉 京子**(千葉県浦安市)

片ヶ瀬地区の宅地及び住宅  
並びに美術品を寄附され、本市  
の観光振興に寄与されました。

〔敬称略〕



←被害状況を説明しながら、館内各部屋に参加者を案内

## 現場を視る

11月16日、17日、20日の3日間、文化会館・中央公民館・体育センターの被災状況を広く知っていただくために、市民の方を対象に「現地視察会」を開催しました。

参加者からは「被害の大きさを初めて知った。ホールの壊れ方は、想像以上だった」「文化活動の場が欲しい。1日でも早い復興を願う」「カラオケでこの舞台にあがったことがあり、今はさびしい」等の感想があがりました。



←現在の文化会館大ホール。大水害の凄まじさを物語る

復興に向けて、いよいよ正念場

# 文化会館の未来に、方向性を定める

昨年の災害以降、竹田市では文化会館復興に向けて「復興案」を示しながら、懇談会やアンケート等で意見を伺ってきました。復興に向けて、方向性を定める時期が近づいてきました。

# 再生を考える

11月6日、竹田市城下町再生プロジェクト委員会専門部会合同委嘱式を市本庁舎で行い、コミュニティセンター部会委員に吉弘央さんほか9名、図書館部会委員に吉岡雄三さんほか7名、文化会館部会委員に板井良助さんほか9名を委嘱。首藤市長が委嘱状を交付しました。(任期は委員会の審議終了時まで)

この後、市長が『城下町再生プロジェクトから見えるもの』動き出した竹田の将来像、未来への期待』と題して、メッセージを発表。「今を生きている私たちは、未来に対して、ど



↑コミュニティセンター部会を代表して委嘱状を受け取る吉弘さん

## ◎竹田市城下町再生プロジェクト 委員会専門部会

### 【コミュニティセンター部会委員】

亀野辰三(大分工業高等専門学校都市・環境工学科教授) / 渡邊由美子(特定非営利活動法人夢菖理事長) / 工藤活(竹田地区自治会長事務局長) / 吉弘央(竹田地区老人クラブ会長) / 堀一壽(竹田市社会福祉協議会事務局長) / 足達千英美(子育て世代代表) / 衛藤慎二(竹田地区市街地活性化協議会プロジェクト委員会委員長) / 川口妙子(竹田商工会議所女性会会長) / 重松英(竹田商工会議所青年部副会長) / 都築員守(竹田町商店街振興組合代表理事)

### 【図書館部会委員】

吉岡雄三(社会教育委員図書館協議会委員) / 井陽二郎(学校関係者代表[校長会会長]) / 秦典子(図書館を考える会代表) / 大塚英子(元保育士) / 伊藤誠至(公民館嘱託職員) / 吉野聖子(図書館ボランティア) / 中臣一(青年世代代表[竹藝家]) / 松本優(子育て世代代表)

### 【文化会館部会委員】

可児敦彦(大分合同文化教室講師) / 板井良助(大分県芸術文化スポーツ振興財団理事) / 佐藤竹尾(竹田市老人クラブ連合会会長) / 佐藤美智子(竹田市女性団体連絡協議会副会長) / 姫野トモ子(竹田市PTA連合会副会長・母親部会長) / 得丸高志(竹田商工会議所青年部会長) / 徳尾みゆき(放課後子ども教室プロデューサー代表) / 田部朋二(竹田市文化連盟会長) / 小出六十志(ブルーフェニックスジャズオーケストラ代表) / 添田龍(竹田スポーツ・レクリエーションクラブ副会長)

※氏名(所属団体・役職等)敬称略

のような方向を出すべきか」を考えることのできる舞台にしたい」と述べました。委嘱式終了後、各部会が開かれ、意見交換が行われました。



↑各専門部会が開かれました(写真は文化会館専門部会)

# 意見を聴く

より多く市民の皆様のご意見をお伺いする機会として、竹田市文化会館の再建を考える「市民シンポジウム」が11月23日、竹田市総合社会福祉センターで行われました。

「竹田市文化会館等の概況・被災状況」、「市民アンケート」、「竹田市財政状況」、「文化会館等復興パターン」、「玉来川の河川改修」についての説明に続いて、意見聴取が行われました。

会場に訪れた多くの参加者からは次のような意見などがあげられました。



↑市民の皆様から多くの意見が寄せられました

- ・新築を希望。市は伝統、文化、歴史、豊富な観光資源を自覚し、振興を発信することを掲げており、文化会館はその拠点となる施設。明日への希望、発展を開き、そのための投資と考え、将来に向かつて果敢に挑戦する。
- ・視察会に参加。非常に傷んでいる。経過年数と対応年数を考えてほしい。
- ・総合運動公園に移転新築の場合、スポーツゾーンと文化ゾーンの色分けを必ずやってほしい。
- ・越水対策で安全面が充分であるならば、場所は今の場所に建て直すのが良い。
- ・全国の見本となる完全バリアフリーの文化施設にしてほしい。
- ・国道57号線からのアクセスもよくしてほしい。
- 市民の皆様と一緒にこの試練を乗り越え、未来に希望をもちます。再生の道」となりますように、今後もご意見をお寄せいただきますようお願いいたします。

# 『まちづくり市民アンケート』の調査結果概要

竹田市は、中心市街地の活性化に向けた「城下町再生プロジェクト」構想を立ち上げ、東京大学景観研究室の協力を得るなど、情感情まちづくりに向けた調査研究を重ねてきました。中心市街地は、古くから岡藩の城下町として栄え、その400年の歴史の上には、これまでに培われてきた貴重な文化的・芸術的財産の集積があります。また、「地域の顔」として賑わいと活力をもたらすとともに、産業全体を牽引する役割を担ってきました。こうした経緯から、中心市街地の再生は、市の重点施策として着手しなければならぬ重要な課題となっています。

現在中心市街地に、コミュニティセンターや新図書館などの建設、また、周辺には文化会館の復興建設が計画されています。これからの城下町再生に向けては、計画的なまちづくりを進めていかなければなりません。

このため、市は10年後の在るべき城下町の将来像を描く、『都市再生まちづくり基本計画』を策定し、将来ビジョンを市民の皆様によりわかりやすく示すこととしました。総合まちづくりセンターでは、中心市街地のまちづくりに対する機運の醸成、意識の向上を図る仕掛け、きっかけにするとともに、「都市再生まちづくり基本計画」策定等に係る将来構想の素材収集のため、竹田地区自治会や商業関係団体等を対象としたまちづくり意見交換会を展開、また、まちづくりに関する市民アンケートを

実施しました。

市民アンケート実施にあたり、市内在住の20歳以上の方々から無作為に抽出した1000人を対象にアンケート調査を送付しました。この度、中心市街地をはじめとする竹田市のまちづくりについて、市民アンケートの意向結果が集約できましたので、その概要を皆様にお知らせします。

## Ⅰ 調査概要

市民アンケートは、I回答者属性(性別・年代・居住地等)、II中心市街地の利用目的や機能、III中心市街地の将来像、IV新図書館の建設、V文化会館の復興、VIニュータウン構想と住宅施策、VII歴史的遺産を活用したまちづくり、など7つの項目にわたって42問からなる設問で構成されています。以下に紹介する概要は、各項目でメインとなる設問を抜粋し、説明を付したものです。

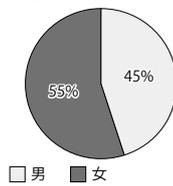
### Ⅰ 回答者の属性について

アンケート発送数1000通に対し、422人が回答し、回収率は42.2%という結果になりました。回答者の男女別比率は、表①のとおりです。回答率42.2%の割合は男性が39%、女性が44%で、これも女性の方が高率となっています。

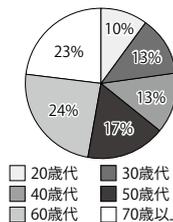
年齢別の回答数は、表②のように高年齢層が多くなっています。各年代の人口に比べてアンケートを送付すると、50歳以上の対象者が全体の60%以上を占めることとなるため、今回は将来のまちづくりについてのアンケートという立場から、各年代とも

均等割(同数)で調査を実施しました。その結果、年代別の回答率をみると、20代が24%、30代が33%、40代が33%、50代が40%、60代が59%、70歳以上が55%となっており、高年齢層ほどまちづくりに対しての関心が高いという傾向が窺えます。年代別の人口割合でアンケートを送付した場合、回収率はおそらく50%を超えるものとして予測されます。

表①：男女別



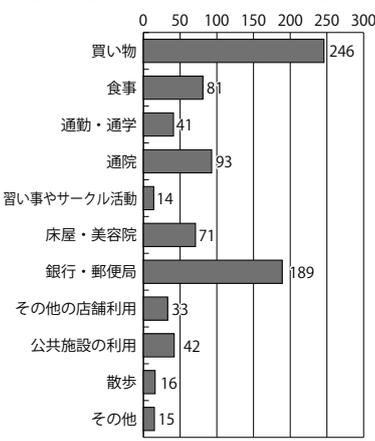
表②：年齢別



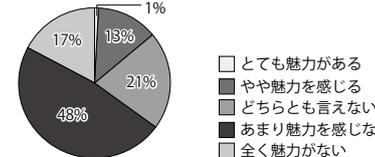
## Ⅱ 中心市街地の利用目的や機能

中心市街地の現状把握を行うため、中心市街地の利用頻度や目的(表③)、中心市街地に不足している機能、また、建設が計画されているコミュニティセンターに必要な機能(表④)についてお尋ねしました。次の項目「中心市街地の将来像」に見る表⑦とともに、設問の回答の中で象徴されるのは、中心市街地における商業店舗の充実と駐車場の整備でした。

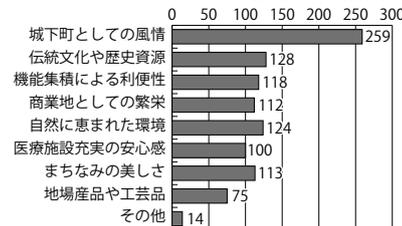
表③：中心市街地の利用目的(複数選択)



表⑤：中心市街地の魅力



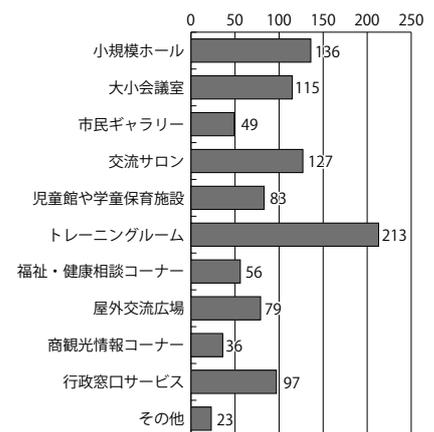
表⑥：中心市街地が活かすべき魅力(複数選択)



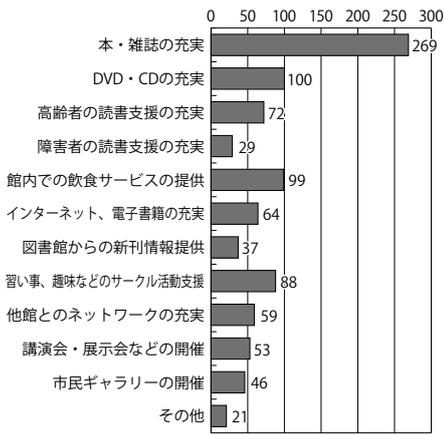
## Ⅲ 中心市街地の将来像

将来の中心市街地の在るべき姿を探るため、中心市街地に必要な魅力についてお聞きしました。城下町再生に係る中心市街地のまちづくりの方向性について、これを示唆する回答が得られています。今の中心市街地の魅力(表⑤)については、残念ながら65%の方が魅力に欠けると回答しています。一方、今後のまちづくり(表⑥)については、竹田城下町が他の地方都市にはない歴史的風情や情緒を有していることから、これらの財産を活かすことへの期待が窺えるものとなっています。

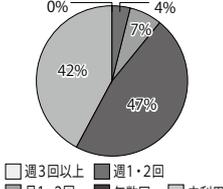
表④：コミュニティセンターの機能(複数選択)



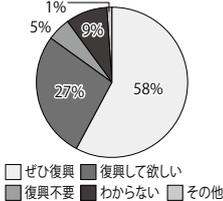
表⑧：図書館の充実（複数選択）



表⑩：文化会館等の利用頻度



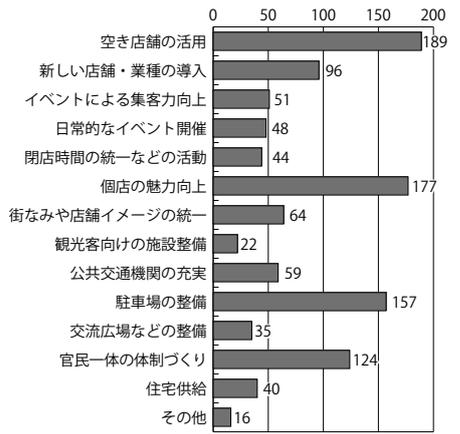
表⑪：文化会館等の復興建設



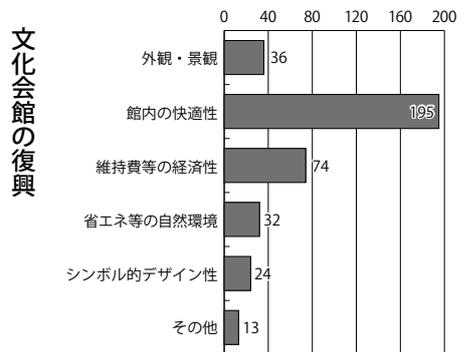
運営が望まれていることが窺えます。文化拠点の必要性が窺える結果となっております。しかしながら表⑩では、文化会館等をほとんど利用していないとの回答が42%もあります。今後、文化会館等を復興建設した時の施設の利用、活用に課題を投げかけるものとなっております。市民が使いやすいことが望まれていることが窺えます。

IV 新図書館の建設  
平成27年着工を目標に計画されている、新図書館の建設についてお聞きしました。図書館建設は、これまで30年にわたって検討されてきた積年の課題であり、多くの市民から望まれてきた事業です。回答傾向では、やはり現在の図書館が手狭で老朽化していることから、書籍の充実(表⑧)と館内の快適性(表⑨)が断トツとなっております。

表⑦：中心市街地に必要な取り組み（複数選択）



V 表⑨：図書館に重要視するもの

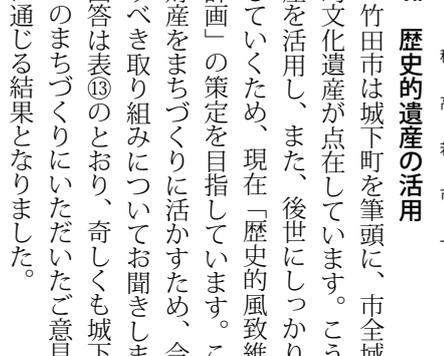


V 文化会館の復興

平成24年7月12日の九州北部豪雨により、竹田市文化会館及び中央公民館は甚大な被害を受けました。それ以来文化会館等は閉鎖され、市の文化行事は萩・久住・直入地域等の施設を利用していきます。この現状についてお聞きするとともに、文化会館等の復興建設についてのご意見をお尋ねしました。

特徴的な回答として、表⑩に見られるように復興を望む回答が全体の85%を占め、文化拠点の必要性が窺える結果となっております。しかしながら表⑩では、文化会館等をほとんど利用していないとの回答が42%もあります。今後、文化会館等を復興建設した時の施設の利用、活用に課題を投げかけるものとなっております。市民が使いやすいことが望まれていることが窺えます。

表⑫：定住促進の取り組み



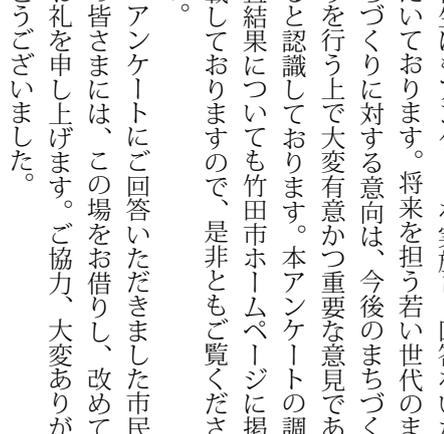
VII 歴史的遺産の活用  
竹田市は城下町を筆頭に、市全域に歴史的遺産が点在しています。こうした遺産を活用し、また、後世にしっかりと継承していくため、現在「歴史的風致維持向上計画」の策定を目指しています。こうした財産をまちづくりに活かすため、今後展開すべき取り組みについてお聞きしました。回答は表⑬のとおり、奇しくも城下町再生へのまちづくりにいただいたご意見の傾向に通じる結果となりました。

VI ニュータウン構想と住宅施策

平成30年に地域高規格道路が竹田インターチェンジまで開通する予定です。これに伴い、竹田市から大分市までの所要時間が30分〜40分に短縮され、大分市への通勤も可能になります。そこで、自然あふれる環境の中で竹田らしい住宅地の開発を行い、市外からの移住定住者の誘導を図りたいと考えています。そのため、定住促進に取り組んでいく上で、どのような住宅施策が望まれるかをお尋ねしました。回答は表⑬のとおり、市外者の移住定住を図り、また、市内者の若い世代の既住定住を図るという両立の回答傾向となっております。

平成30年に地域高規格道路が竹田インターチェンジまで開通する予定です。これに伴い、竹田市から大分市までの所要時間が30分〜40分に短縮され、大分市への通勤も可能になります。そこで、自然あふれる環境の中で竹田らしい住宅地の開発を行い、市外からの移住定住者の誘導を図りたいと考えています。そのため、定住促進に取り組んでいく上で、どのような住宅施策が望まれるかをお尋ねしました。回答は表⑬のとおり、市外者の移住定住を図り、また、市内者の若い世代の既住定住を図るという両立の回答傾向となっております。

表⑬：歴史的遺産を活かしたまちづくり（複数選択）



また、同様の内容で、市内高校3校の在校生にもアンケートを実施し、回答をいただいております。将来を担う若い世代のまちづくりに対する意向は、今後のまちづくりを行う上で大変重要な意見であると認識しております。本アンケートの調査結果についても竹田市ホームページに掲載しておりますので、是非ともご覧ください。

以上のとおり、各項目について主な設問の概要をご紹介しましたが、この他に自由記入欄には、将来のまちづくりに対する多様なご意見、また、アイデアを記載欄が不足するほどご記入いただいております。ご回答いただいたご意見等につきましては、中心市街地のまちづくりを進める上での貴重な資料とさせていただきます。アンケートの全容については、自由記入欄のご意見も含めて、竹田市ホームページに公開しております。

また、同様の内容で、市内高校3校の在校生にもアンケートを実施し、回答をいただいております。将来を担う若い世代のまちづくりに対する意向は、今後のまちづくりを行う上で大変重要な意見であると認識しております。本アンケートの調査結果についても竹田市ホームページに掲載しておりますので、是非ともご覧ください。



↑握手を交わす木本保平茨木市長と首藤市長（11月16日・茨木市福祉文化会館文化ホール）



竹田市で行われた→「竹田市・茨木市 歴史文化姉妹都市締結記念式典」（10月7日）

# 未来へ夢と希望を授ける！ 歴史文化姉妹都市が誕生！

11月16日、竹田市と大阪府茨木市は、茨木市福祉文化会館文化ホールで、姉妹都市提携調印式を行いました。

両市議会議員が見守る中、両市長が歴史文化姉妹都市盟約宣言書に署名、両市を治めた中川氏や、かくれキリシタン、川端康成文豪を縁とする姉妹都市の関係が正式に結ばれ、会場は歓声に包まれました。

この調印式は、10月27日に竹田市総合社会福祉センターで開催した「大分県竹田市・大阪

府茨木市姉妹都市締結記念式典」を経て行ったものです。

歴史的なつながりや竹田、茨木両ライオンズクラブの交流が導いた今回の姉妹都市提携は、先人がまいた種が実を結んだ好例として、両市民の記憶に刻まれました。

調印式終了後、本市出身の歌手西みほさんが、歌とトークによる竹田市紹介を行い、瀧廉太郎など本市ゆかりの楽曲の数々を披露、来場者に大きな感動を与えました。

## 東京赤坂の二等地に 竹田・東京オフィス始動

11月8日、東京オフィスのオープニングセレモニーを東京赤坂の赤坂中央ビル7階のセミナールームで行いました。

東京在住の東京竹田会の役員の方々をはじめとする60名のゲスト、市の関係者20名の総勢80名が出席し東京オフィスのオープンを祝いました。

首藤市長の挨拶に続き、竹田市名誉市民の里見菊雄氏と東京竹田会会長の辻亨氏が祝辞、神本東京事務所長が決意表明、最後にゲスト全員から一言ずつ



メッセージをいただきました。このオフィスを拠点として幅広い交流が始まることを祈念して閉会しました。

## 竹田市・朝来市 相互応援協定を 締結



↑握手を交わす多次勝昭・朝来市長（写真左）と首藤市長

11月9日、竹田市と兵庫県朝来市との間で、災害時における相互応援協定の調印が行われました。

昨年の豪雨災害の際に、朝来市から2名の職員の派遣を受けました。また、両市間で「歴史文化交流パートナーシップ宣言」を表明。これらを契機に、竹田市または朝来市で大規模な災害が発生し、被災地及び近隣の市町村では十分な応急措置等ができない場合に、被災を受けていない遠隔の市が相互応援、及び協力を円滑かつ迅速に行うことにより、被害の軽減と住民生活の安定を目的として、応援協定を締結しました。

## 音楽姉妹都市・中野市 池田市長が来竹

本市と、作曲家中山晋平氏を生んだ長野県中野市とは、詩人・土井晩翠を生んだ宮城県仙台市とともに、昭和42年（1967）1月18日、「音楽姉妹都市」を締結しています。

10月9日、中野市の池田茂市長と職員3名が、翌日大分市で開催される「第75回全国都市間会議」を前に竹田市を訪問しました。池田市長と野田竹田市副市長は、市政に関して相互の情報交換等を行いました。

「これからも地域間交流はいろいろな面で必要となる。お互い外に向かつて、情報発信を続けて行きましよう」と、池田市長。

長年培ってきた両市の絆を深め、さらなる発展のために今後も活発な交流が期待されます。



↑岡城跡を視察する中野市の皆さん

大分県流木被害森林緊急整備事業

「災害に強い森林づくり」開始

昨年7月の集中豪雨は、竹田市に甚大な被害を与えました。河川を流れ出た流木が被害の拡大を招いたと指摘されています。

今年3月、大分県は「次世代の大分森林づくりビジョン」を策定。「河川沿いの広葉樹林化」や「尾根・急傾斜地の針広混交林化」を基本とする災害に強い森林の施業・管理方法を具体的に示しました。

本市はこれに基づき、流木の発生や浸食等の危険性、緊急性が高い人工林の自然植生の回復・広葉樹林化等を目標とし



↑吐合川沿いで行われた安全祈願祭

た、更新伐、林内整理及び植栽等を行う「災害に強い森林づくり事業（大分県流木被害森林緊急整備事業）」の工事に着手することになりました。

11月12日、県内初の取り組みとなる「災害に強い森林づくり事業」の着工式と安全祈願祭が菅生地区（小塚）の吐合川沿いで行われました。

今回の工事は、吐合川沿いの約18畝の面積を人工林の伐採や伐採木の搬出等を3年間かけて行いますが、崩壊地や急傾斜地が多く、難易度の高い工事となることが予想されています。

着工式で首藤市長は「吐合川の被害が大きかったこともあり、ここから重点的に強い森林づくりを着実に進めていくことになりました。今後上流の熊本県側に要請をしていきたいと思っています」と、挨拶を述べました。

引き続き神事が行われ、工事の安全を祈願しました。

「全国担い手育成総合支援協議会賞」受賞!

(株) 田んぼ屋のじり

10月30日、石川県で開催された「第16回全国農業担い手サミットinいしかわ」において、



↑「(株) 田んぼ屋のじり」の野尻徳勝代表 (写真右)

(株) 田んぼ屋のじり(野尻徳勝代表・荻町高練木)が「全国担い手育成総合支援協議会賞」を受賞しました。

この賞は、意欲と能力のある

農業者の一層の経営発展を図るため、農業経営の改善や地域農業の振興・活性化に優れた功績を挙げた農業者を表彰します。(株) 田んぼ屋のじりは、中山間地域における借地の拡大と作業受託も含めた大規模水稻経営を行っており、平成24年は県内有数規模となる43・13畝を生産しています。野尻代表は「受賞は励みになります。今後も規模を拡大できると思っています」と話しました。地域の活性化のため、ますますのご活躍が期待されます。



↑早期完成に向けて、それぞれの立場で意見交換

玉来ダムの早期完成をめざす意見交換会を開催

11月4日、「玉来ダム対策協議会と玉来川下流域自治会長との意見交換会」が宮城分館で行われました。

ダム建設予定地で大分県竹田ダム事務所の現地説明を受けた後、貴重な農地等を建設用地として提供する同協議会の役員と、昨年大水害に見舞われた阿蔵や山手自治会など下流域の自治会長がそれぞれの立場で、ダム建設への想いを語りました。

土地提供者への感謝や被災者への励ましを述べる両者に共通しているのは、水害を防ぐダムの一刻も早い完成です。

これからも情報を共有し、完成に向け団結した取り組みを行うことで意見が一致、有意義な意見交換会が幕を閉じました。

## 市民1人あたりの行政サービス

1人あたり1年間で757,933円が使われました。うち福祉や教育に244,318円。  
1人あたりの市税負担は76,468円。昨年度より2,939円の減。

<b>議会・総務費</b> 125,668円 市議会や市役所の運営、選挙など 	<b>民生費</b> 186,496円 高齢者、障がい者、児童福祉など 	<b>衛生費</b> 36,034円 検診や予防接種、ごみやし尿処理など 	<b>労働・商工費</b> 19,425円 雇用対策、商工業や観光の振興など 	<b>農林水産業費</b> 85,061円 農業や林業の振興など 																
<b>市税の内訳</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th>市税内訳</th> <th>市民一人あたりの負担額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民税</td> <td>31,185円</td> </tr> <tr> <td>固定資産税</td> <td>34,956円</td> </tr> <tr> <td>軽自動車税</td> <td>2,992円</td> </tr> <tr> <td>市たばこ税</td> <td>5,669円</td> </tr> <tr> <td>入湯税</td> <td>812円</td> </tr> <tr> <td>都市計画税</td> <td>854円</td> </tr> <tr> <td>市税全体</td> <td>76,468円</td> </tr> </tbody> </table>	市税内訳	市民一人あたりの負担額	市民税	31,185円	固定資産税	34,956円	軽自動車税	2,992円	市たばこ税	5,669円	入湯税	812円	都市計画税	854円	市税全体	76,468円	<b>土木・災害復旧費</b> 106,595円 道路や河川、住宅や公園の整備など 	<b>消防費</b> 28,398円 消防、水防、救助活動など 	<b>教育費</b> 57,822円 学校教育・文化・スポーツ振興など 	<b>公債費</b> 112,434円 市の借金の返済など 
市税内訳	市民一人あたりの負担額																			
市民税	31,185円																			
固定資産税	34,956円																			
軽自動車税	2,992円																			
市たばこ税	5,669円																			
入湯税	812円																			
都市計画税	854円																			
市税全体	76,468円																			

# 知らせします

・県からの交付金などにどのくらい竹田市をチェックしてください。

# 決算

地方自治法第243条の3第1項、竹田市財政状況の作成及び公表に関する条例第2条の規定に基づき、平成24年度の決算状況と平成25年度上半期の財政状況を公表します。

## 健全化判断比率

いずれも早期健全化基準を下回り、竹田市は健全な財政状況となっています。

実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率を用いて地方公共団体の財政状況や経営状況を把握します。このいずれかが一定基準以上となった場合には、財政健全化計画または財政再生化計画を策定し、財政の早期健全化を図らなければなりません。

竹田市の実質赤字比率、連結実質赤字比率は赤字額がありませんでした。実質公債費比率は7.4%、将来負担比率は40.5%となっており、昨年度より改善しています。(平成23年度実質公債比率9.0%、将来負担比率44.5%)引き続き計画的な市債の発行や有利な市債の活用により、財政基盤の強化に努めていきます。

健全判断化比率	竹田市の比率	早期健全化基準
実質赤字比率	—	13.14%
連結実質赤字比率	—	18.14%
実質公債費比率	7.4%	25%
将来負担比率	40.5%	350%

## 基金と地方債

基金残高は 88億 642万円  
借金残高は 185億 9,403万円

基金は、安定的な財政運営を行うため、特定の目的別に積み立てられ、または、定額運用するために設けられた資金及び財産です。平成24年度は農林業担い手育成基金と一般社団法人農村商社わかば運営基金および文化会館等復興基金が新設され、住民に光をそそぐ交付金基金と学校林基金が廃止されました。平成24年度の残高は、財政調整基金34億7,747万円、減債基金3億4,143万円、その他特定目的基金49億8,752万円となっています。

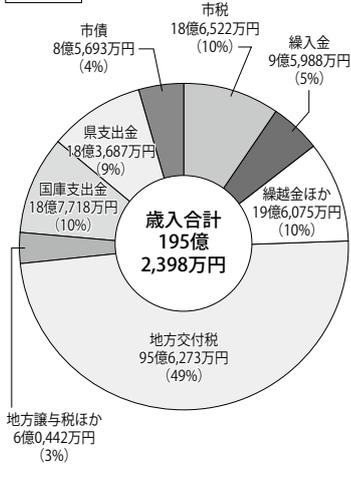
また、資金調達のために負担する債務で一会計年度を超えて行われるものを地方債(市債)といいます。市債で整備した道路や公共施設などは、市民の皆さんが将来にわたり利用するものです。その返済は利用する次の世代の方々にも負担してもらおうという考えに基づいています。

平成24年度の地方債発行額は8億5,693万円で、主な事業は道路改良事業や土地改良事業等がありました。

# 一般会計の歳入と歳出

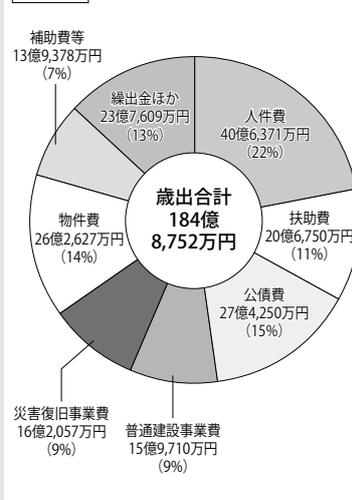
歳入 195 億 2,398 万円、うち自主財源は 47 億 8,585 万円。  
 歳出 184 億 8,752 万円、うち義務的経費に 88 億 7,371 万円。

## 歳入



平成24年度の一般会計の歳入は、195億2,398万円でした。  
 内訳は国・県を頼りにした依存財源が147億3,813万円です。竹田市の自主的な収入である自主財源のうち市税は18億6,522万円です。歳入全体の約10%ほどです。

## 歳出



平成24年度の一般会計の歳出は、184億8,752万円でした。  
 性質的に見ると、義務的経費(人件費・扶助費・公債費)が88億7,371万円です。全体の48%、そのうち借金返済のための公債費が27億4,250万円です。投資的経費(普通建設事業費・災害復旧事業費)が32億1,767万円です。17%、そのうち普通建設事業費が9%。その他の経費(物件費等)が26億2,627万円です。14%となっています。

- 地方交付税：国内一定水準の行政サービスを提供するために国から交付されたお金
- 地方譲与税：国税として徴収された後、地方自治体の財源として譲与される租税
- 国庫・県支出金：特定の目的のために県や国から交付されたお金

- 市債：市民のための施設や道路の建設工事や災害復旧事業にあてるための借入金
- 繰越金：前年度の会計から持ち越されたお金
- 繰入金：各種基金などから繰り入れるお金

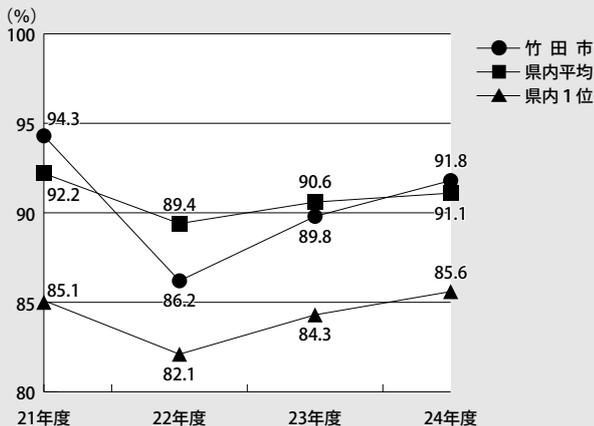
# 竹田市の財政状況をお

竹田市の平成24年度の決算がまとまりました。税金や国収入があり、どのように使われたのか、市民みなさんの目で、

## 経常収支比率 平成23年度と同水準

人件費、扶助費、公債費などの経常経費に、市税や地方交付税等の経常一般財源がどの程度投入されたかを見る指標で、この比率が低いほど普通建設事業費などの臨時経費に充当できる一般財源があり、財政構造が弾力性に富んでいることになります。

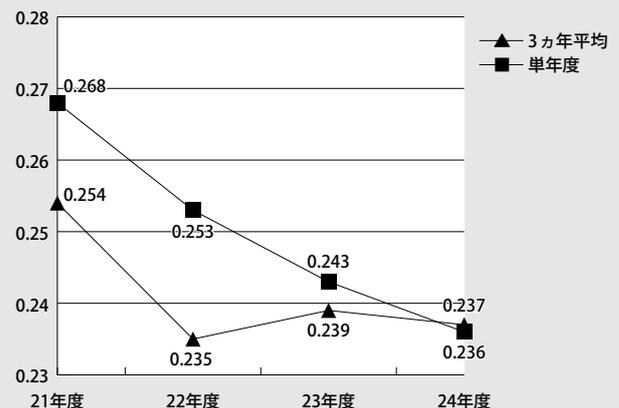
平成23年度の89.8%から平成24年度は91.8%と、依然として財政状況にゆとりはありません。



## 財政力 国への依存度が高い

基準財政収入額(標準的な財政収入)を基準財政需要額(標準的な財政需要)で割って得た数値の過去3年間の平均値を財政力指数といい、地方公共団体の財政力を示す数値です。

数値が1に近いほど財源に余裕があるということになりますが、竹田市は0.236で、今後も収納率の向上や企業誘致など財政基盤の強化が求められます。



## 財産 土地・建物は増加

消防庁舎建設に伴う土地の購入などの理由により、土地は401,579㎡増加しました。

財産の種類	財産状況
土地	36,400,616㎡
うち山林	14,267,976㎡
建物	236,874㎡
立木	370,688㎡
車両	205台

## 目的税 入湯税と都市計画税の使いみち

市税のうち都市計画税と入湯税は、特定の財政需要をまかなうために課税される目的税です。

都市計画税は、竹田市においては都市計画区域のある竹田地域の一部が対象となります。

平成24年度の都市計画税徴収額は2,084万円で、竹田玉来線街路事業負担金と当事業等に係る地方債の償還金に充てています。

入湯税は、竹田市では条例により日帰り客への課税を免除していますので、主として宿泊入湯客が課税の対象となります。

平成24年度の入湯税徴収額は1,980万円で、観光振興としてパンフレット製作、観光案内板の作成、観光誘致対策事業等の費用に充てています。

## 特別会計 こども診療所の歳入歳出差引額は1,928万円のプラス収支

会計名	歳入額	歳出額	差引	会計名	歳入額	歳出額	差引
竹田市立こども診療所特別会計	9,750万円	7,822万円	1,928万円	簡易水道事業特別会計	2億1,800万円	2億1,796万円	4万円
畜産開発事業特別会計	1,615万円	1,615万円	0	農業集落排水事業特別会計	1億2,011万円	1億1,984万円	27万円
長湯温泉療養文化館特別会計	5,214万円	4,679万円	535万円	浄化槽整備推進事業特別会計	1億7,623万円	1億7,611万円	12万円
国民健康保険特別会計	38億7,633万円	37億5,955万円	1億5,955万円	国民宿舎久住高原荘事業特別会計	2億9,823万円	2億9,823万円	0
後期高齢者医療特別会計	3億7,373万円	3億7,326万円	47万円	国民宿舎直入荘事業特別会計	6545万円	6545万円	0
介護保険特別会計	33億2,337万円	32億2,959万円	9,378万円				

## 平成24年度 竹田市水道事業会計決算状況 1戸あたりの月額水道料金3,955円（消費税抜）

### 収益的収入及び支出

収入額	1億7,755万円
支出額	1億5,738万円
差引	2,017万円

収益的収入及び支出は、水道事業の経営活動に伴い発生する収益と、それに対応する費用の収支をいいます。主な収入は水道料金で、支出は総係費、配水及び給水費等です。

1戸あたりの月額水道料金 3,955円（消費税抜）

### 資本的収入及び支出

収入額	1,430万円
支出額	7,863万円
差引	-6,433万円

資本的収入及び支出は、水道事業の将来の経営活動に備えて行う建設改良等に要する収支をいいます。主な収入は工事負担金で、支出は建設改良費や企業債の償還金等です。不足額は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額(300万円)、当年度分損益勘定留保資金(2,014万円)、減債積立金(1,515万円)、建設改良積立金(1,000万円)、過年度損益勘定留保資金(1,604万円)で補てんしました。

### 企業債残高

財務省財務局	2億3,874万円
公営企業金融公庫	2,659万円
計	2億6,533万円

### 固定資産の現在高

有形固定資産	13億8,348万円
無形固定資産	8万円

### 業務量

事項	平成24年度
年度末給水人口	7,163人
年度末給水戸数	3,359戸
年間配水量	1,281,252㎡
1日平均配水量	3,510㎡
有収率	71.87%

## 今後の竹田市……

今回は平成24年度の決算状況をお知らせしました。昨年7月の豪雨災害によって多くの家屋や公共施設、農地農業施設等が被災した中で、引き続き災害復旧を最優先に、市民生活の安全・安心の向上に予算配分をしていく予定です。

また、これまで取り組んできた対話行政をさらに推進し、城下町再生プロジェクトや、農業・観光などの地場産業の育成にも可能な限り対応していきます。

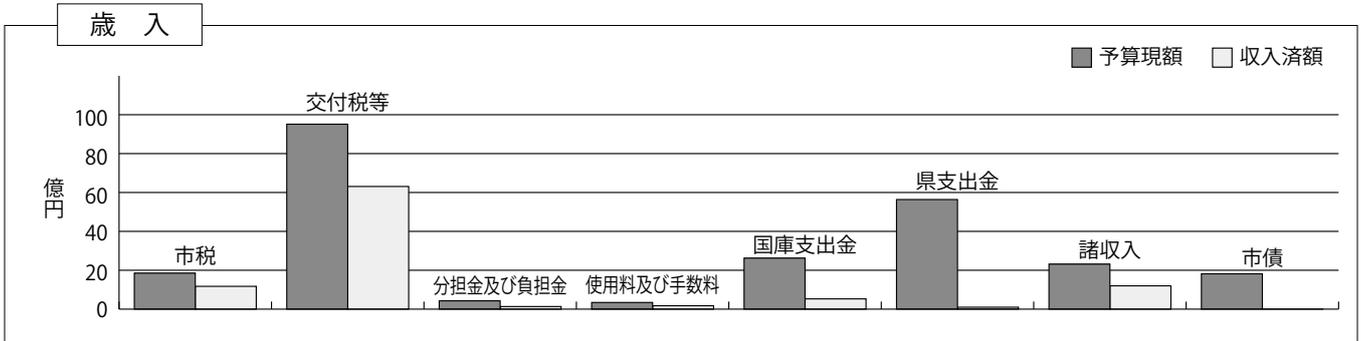
平成24年度決算を見ると、義務的経費である扶助費や老朽化した公共施設の維持管理費などは年々増加する傾向にあります。そのため、公共施設の縮小等、事務事業の見直しを行い、予算規模の縮小を図ります。また、組織・機構の見直しや定員管理計画に基づき、人件費等の経常経費の削減に努め、中・長期的な戦略を立て、将来を見据えた行財政運営を行っていきます。そして、災害からの復旧を最優先課題と位置づけ、災害に強いまちづくり（ビルドバックベター）を推進し、かつTOP運動で展開されている重点プロジェクトに取り組んでいきます。

市民の皆様には今後も、広報誌やホームページ、ケーブルテレビなどを通して竹田市の財政状況をお知らせします。

# 平成25年度 上半期の予算執行状況をお知らせします

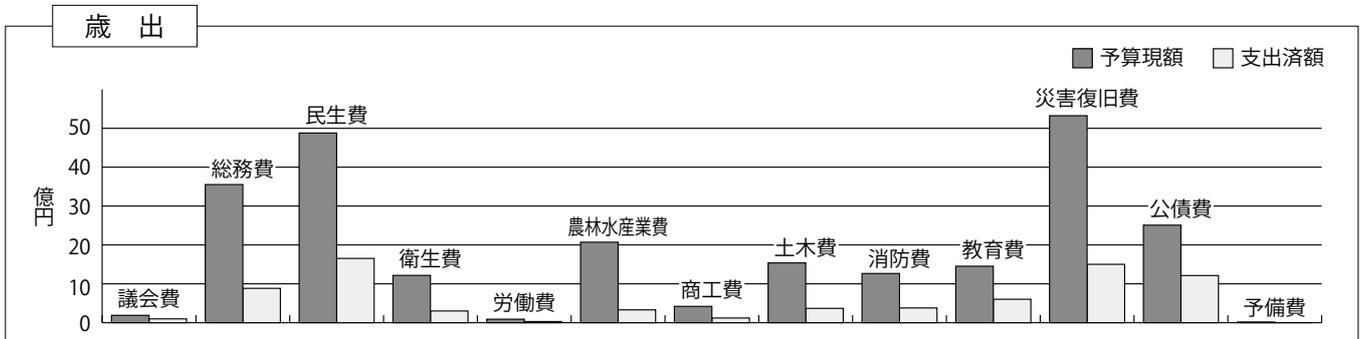
市民の皆さんに市の財政運営を知っていただくために、予算執行状況を年2回公表しています。  
今回は、平成25年度の執行状況をお知らせします。

## 一般会計 245億3,148万円 (平成24年度予算からの繰越分を含む。)



(平成25年9月30日現在 単位:万円)

歳入				歳出			
区分	予算現額	収入済額	執行率	区分	予算現額	支払済額	執行率
市税	185,210	117,345	63.4%	議会費	18,980	9,869	52.0%
交付税等	951,300	630,908	66.3%	総務費	355,313	88,410	24.9%
分担金及び負担金	42,866	13,387	31.2%	民生費	487,856	165,388	33.9%
使用料及び手数料	34,292	17,419	50.8%	衛生費	121,727	30,142	24.8%
国庫支出金	262,402	52,775	20.1%	労働費	9,076	3,082	34.0%
県支出金	563,796	9,981	1.8%	農林水産業費	207,059	33,078	16.0%
諸収入	231,543	119,890	51.8%	商工費	42,069	12,100	28.8%
市債	181,739	0	0.0%	土木費	153,868	36,956	24.0%
				消防費	126,630	37,963	30.0%
				教育費	145,339	60,365	41.5%
				災害復旧費	532,370	150,199	28.2%
				公債費	250,952	121,316	48.3%
				予備費	1,909	0	0.0%
合計	2,453,148	961,705	39.2%	合計	2,453,148	748,868	30.5%



### 特別会計の執行状況

(単位:万円)

会計区分	予算現額 (A)	歳入執行状況		歳出執行状況	
		収入済額 (B)	収入率 (B)/(A)	支出済額 (C)	支出率 (C)/(A)
竹田市立こども診療所特別会計	9,193	5,044	54.9%	2,807	30.5%
長湯温泉療養文化館特別会計	5,435	2,790	51.3%	1,891	34.8%
国民健康保険特別会計	389,168	164,628	42.3%	154,203	39.6%
後期高齢者医療特別会計	37,902	10,905	28.8%	10,259	27.1%
介護保険特別会計	383,133	144,030	37.6%	137,374	35.9%
簡易水道事業特別会計	27,030	4,778	17.7%	7,961	29.5%
農業集落排水事業特別会計	10,766	4,730	43.9%	5,065	47.0%
浄化槽整備推進事業特別会計	20,661	6,964	33.7%	6,633	32.1%
国民宿舎久住高原荘事業特別会計	33,140	11,555	34.9%	15,643	47.2%
国民宿舎直入荘事業特別会計	7,413	3,724	50.2%	2,990	40.3%

### 水道事業会計の執行状況

(単位:万円)

区分	予算現額 (A)	収入支出済額 (B)	収入・支出率 (B)/(A)
収益的収入及び支出	18,523	8,874	47.9%
事業収益	18,159	4,957	27.3%
事業費用	827	146	17.7%
資本的収入及び支出	9,863	3,489	35.4%
資本的収入			
資本的支出			

#### 用語説明 「一般会計と特別会計」

一般会計は、市の予算の中心となる基本的な会計です。特別会計は、特定の事業を行う場合や、特定の歳入をもって特定の歳出に充て、一般会計とは区別して経理する必要がある場合に設置される会計です。

#### ●お問い合わせ

財政課財政係

☎ 63-1111 (内線 231、232)

# 有由 有縁



市長コラム  
〈第52回〉

## 有由有縁 (ゆうゆうえん)

文豪川端康成が晩年、よく揮毫したのが『有由有縁』。人との出会いや物事との接点が生まれるのは、偶然ではなく、それなりの理由が働くからであるという意味。昭和27年、取材旅行を兼ね、友人高田力蔵の案内で竹田市を訪れ、竹田高校で講演した川端との縁は、まさに目には見えない力だけれど、神の配剤としか思えない。

←文化会館で行われた現地視察会。「施設の思い出」を語る参加者のみなさん



## 文化会館再生にマニュアルはない 歴史の流れを読んで50年先を見据えること

まさに東奔西走の毎日が続いた。春の試練を乗り越えて、それでも走り続けていたから、『貫く棒のごとく』に2期目が始まって、そしてついに師走を迎えるに至った。

そんな中、文化会館や図書館、コミュニティセンターに関する市民アンケートが実施された。文化会館については現地の視察やシンポジウムを重ねて、ここ1か月で今後の方向性を定めなければならぬという時期に到達した。まさに正念場を迎えている。

最高責任者としての決断が求められているの言うまでもない。被災してこれまで、徹底して迷うことだと自分に言い聞かせてきた。絶対に正しいと判断できるマニュアルなんてあるはずがない。何が起るかわからないという不確実性にも耐えられる理念とモチベーションが不可欠だと性根を入れた。

『歴史を学び、時代の流れを読み。市民の声がすべての基本だ。そして、3度考えて同じ結論が出たら、もう振り向くな』と、心の中で唱え続けてきた。

ところで、前述のアンケート調査の結果を見て、私は大きな驚きと、そして感動を覚えた。それは、「これまで文化会館や中央公民館をどの程度の頻度で利用していたか」という質問に対し、最も多かったのが「1年に数回程度」で47%、次いで「ほとんど利用していない」が42%で、合わせると何と9割の市民がほとんど利用していないことになるのだ。にもかかわらず、「文化会館の復興建設についてどう考えるか」は、「是非復興してほしい」がトップで58%、次いで「どちらかといえば復興してほしい」の27%を加えると、全体の85%が復興してほしいと願っていることになる。

アンケートに答えたのは1000人中422人で

あったが、『あまり利用していなかったのに、復興に対してなぜこころ強い希望が寄せられているのか』という疑問が湧く。その答えは、具体的な意見の中に鮮明であった。代表的な意見を拾ってみる。「利用しなかったのは、これまで魅力的な催しが多かったから」、「イベントだけでなく、コンサートや演劇などの文化事業に期待したいから」、「私は高齢で先もなけれけれど、こどもたちには文化を楽しませてあげたいから」などである。文化が生み出す人生の豊かさを意識している回答が目立っているのは、これまでの文化会館が育てた市民の文化力と言えるだろう。

そういえば、小学生の頃、全校の生徒が参加して楽しんだ演劇や映画会のことを思い出す。講堂で演じられた劇を初めて鑑賞した日の感動がよみがえってくる。たしか1人5円か10円の負担金が必要だった。家庭の都合でお金が用意できなかった同級生のいたことも良く憶えている。担任の先生がだれにも気付かれぬようにポケットマネーを出してあげていた光景も浮かび上がってくる。

あの日、感動したこどもたちはかけがえない宝物を手にしたはずだと、私はそう確信している。

市が使えるお金の制限はあるけれど、竹田市に住むこどもたちにかげがえのない宝物を授けたいという気持ちは市民みんなの願いであろう。

大局観をもって、みんなで知恵を絞る責任ある相談を重ねることだと、私はそう自らに言い聞かせている。

東も西も、全国の仲間が竹田市の挑戦を見守ってくれている。

## 竹田市ローカル外交 公式訪問団がロシア・サントクトペテルブルグを訪問

— 広瀬武夫日露史探訪 —

広瀬武夫をテーマに竹田市で開催した嚶鳴フォーラムを機にロシアとの交流が始まり、今年、市長を団長とする公式訪問団がゆかりの地、サントクトペテルブルグを訪れました。

訪問団は、日本国総領事館に山村嘉宏総領事を、サントクトペテルブルグ市庁にロンスキー渉外局長を、高等スポーツ習熟総合学校にイェリョーギナ青少年スポーツクラブ・ヤワラネヴァ事務局長を、国際交流会館にサントクトペテルブルグ露日友好協会レイビン会長を訪問しました。

広瀬武夫は、サントクトペテルブルグで未来に続く素晴らしい夢の種を蒔いてくれました。歴史のストーリーに導かれた芸術・文化・スポーツ交流に努めることを確認しました。



↑高等スポーツ習熟総合学校にて、ココーリン校長(右)とイェリョーギナ事務局長(中央)



↑58番「ふみふく12」・59番「ふみふく12の2」・60番「ゆり」、写真右が吉野純子さん、写真左が夫・慎吾さん

# 吉野純子さんが念願の最高賞！

県畜産共進会・高等登録群「親子孫3頭のセット群」の部で農林水産大臣賞

10月26日、第74回大分県畜産共進会の肉用牛部が別府市で開催されました。本市からは15頭（出品者13名）の出品を行い、高等登録群「親子孫3頭のセット群」の部で直入町下河原の吉野純子さん（68歳）の出品牛が「農林水産大臣賞」を受賞しました。グラントチャンピオン獲得は7年ぶりの快挙となりました。

「親子孫の3頭のセット群」は文字通り、長い年月をかけて育てあげられた、品質の高い「三代」の中の最高峰。吉野慎吾さん純子さん夫婦は、この部門に約20年の歳月をかけ、今回5度目のチャレンジで初の栄冠。畜産農家を取り巻く厳しい時期を乗り越え、日々の地道な努力がようやく実を結んだのでした。

「牛は、必ず応えてくれる」

吉野さん夫婦が語る畜産

の魅力とは、「真剣にすればするほど、牛は人に応えてくれる」ことだという。

純子さんは「牛は畜主の心が読めるのです。こちらがイライラしていたら、牛もイライラしているわね。人の思いに、牛は必ず応えてくれるから頑張れるのです」と話してくれました。

最高賞は通過点に過ぎない。目標はもっと先にありました。純子さんは、次のように語ってくれました。

「地域の皆様方がひとつにまとまったことで、今回は竹田の畜産農家が数多く表彰されました。本当に嬉しい限りです。しかし、豊後牛が全国に誇れるように、竹田市の畜産の名声をもっと高めたいのです。その底上げの力になりたい。そして、農家が元気になれば、市全体が活気づくと信じています」

■第74回大分県畜産共進会〔竹田市出品牛の出品成績〕

敬称略

出品No	名号	〔父牛名号〕	〔出品者名・地域名〕	成績
6	さちこ	〔寿恵福〕	〔馬場勝信・直入〕	優秀賞首席、大分県知事
7	ゆみ	〔玉吹雪〕	〔熊谷光弘・直入〕	優良賞3席
14	なでしこ	〔安福久〕	〔見崎博憲・久住〕	優秀賞3席
16	いとみ3の2	〔安福久〕	〔大窪統御・久住〕	優秀賞首席、大分県知事賞、品位賞
28	はなこ	〔勝忠平〕	〔佐藤幸生・久住〕	優良賞1席
32	ちばまりこ	〔勝忠平〕	〔甲斐善之・直入〕	優秀賞6席
35	ふじひで	〔寿恵福〕	〔高橋英紀・直入〕	優秀賞3席
36	しげふく7	〔勝忠平〕	〔清水蔵人・久住〕	優秀賞4席
37	かずみ	〔勝忠平〕	〔渡辺次郎・久住〕	優良賞4席
44	こゆき	〔勝忠平〕	〔森田政利・直入〕	優秀賞5席
49	みのやす	〔安福久〕	〔甲斐光子・直入〕	優秀賞4席（女性の出品区）
52	ふくます51の2	〔勝忠平〕	〔白石ミドリ・久住〕	優良賞4席（女性の出品区）
58	ふみふく12	〔藤平茂〕	〔吉野純子・直入〕	親子孫セット群
59	ふみふく12の2	〔光照福〕	〔吉野純子・直入〕	優秀賞首席、農林水産大臣賞、大分県知事賞
60	ゆり	〔百合茂〕	〔吉野純子・直入〕	大分県知事賞



↑「奥が深いので、やりがいがあるんです」。ブラッシングをする吉野純子さん



↑講演する工藤幸久さん

## 阿蘇溶岩と白水の滝の謎に迫る

荻町史談会・竹田市教育委員会 荻教育係主催「荻地域講演会」が11月12日、日本地質学会会員の工藤幸久さんを講師に迎え、緑ヶ丘中学校体育館（荻町）で行われました。

工藤さんは、地質学の観点から白水の滝の『湧水の仕組み』を丁寧に解説されました。

時おり小雨の降る荻の大地で、今年8回目となる「トマト天国 in おぎ」、34回目となる「荻ふるさと祭り」が会場を荻福祉健康エリアグラウンドを中心に、盛大に開催されました。今年も「荻愛育保健推進協議会ジャンボかぼちゃ大会」や

「竹田市伝統芸能の集い」など様々なイベントが同時開催され、終日会場は多くの人出で賑わっていました。会場には荻町で栽培されたトマトを使った料理などの出店も並んでおり、来場者は荻の恵みを堪能していました。

大盛況!

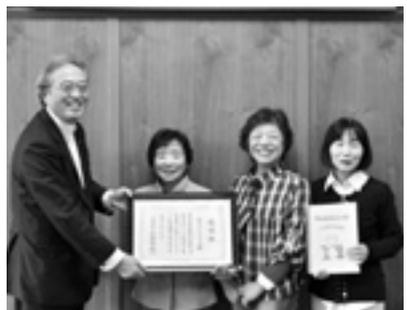
## トマト天国 in おぎ & 荻ふるさと祭り



↑長い行列ができた「トマトリゾット」



↑伝統芸能の集い



## 竹田ほほえみの会に県知事感謝状

10月24日、精神障がい者へのボランティア活動に取り組み「竹田ほほえみの会」が、県内唯一の任意団体としてその功績を認められ、県知事からの感謝状を授与されました。

ほほえみの会は、バザーやレクリエーションを通じ交流を深めながら、障がい者の地域活動への参加をサポートしています。

そのほか、主な結果は次のとおりです。〔応募総数334点・敬称略〕  
【小学生低学年の部】優秀賞・『海』眞田陽世（豊岡小3年）／優良賞・『ねんど』山田奈実（豊岡小2年）  
【小学校高学年の部】優秀賞・『家族とは…』阿南円香（豊岡小6年）／優良賞・『雲』大口峻央（豊岡小5年）



## 「岡城の魅力をお客様に伝えたい！」

11月3日、「岡城子どもガイド」の子どもたちがついにボランティアガイドデビューを果たしました。

岡城を訪れた観光客に、その魅力を丁寧に解説していました。

## 美術祭は市内から 「文部科学大臣賞」!



第65回画聖「田能村竹田」先生をしのぶ美術祭表彰式が11月3日、久住公民館くじゅうサンホールで行われました。

今年は絵画の部で久良悠希奈さん（竹田中3年）、書写書道の部で小野嗣享くん（祖峰小5年）がそれぞれ「文部科学大臣賞」を受賞しました。

## 吉野穂香さんが 「佐藤義美賞」に!

第25回「佐藤義美賞」竹田童謡作詩コンクール表彰式が11月17日、佐藤義美記念館で行われ、都野中学校3年の吉野穂香さんの作品「霧」が佐藤義美賞に輝きました。



↑入賞者のみなさん。後列右から3番目が「佐藤義美賞」を受賞した吉野穂香さん

【中学生の部】優秀賞・『平和と命』飯尾春希（竹田南都中1年）、『シャボン玉』城綾音（竹田南都中2年）／優良賞・『向日葵』久保田葉月（竹田南都中2年）、『キャンパス』森高凜（都野中3年）

## 県功労者表彰受賞

### 環境保全の推進に尽力

めだかの学校

(衛藤賢美会長・10名)

長年にわたり、地域の小中学校の子どもたちと一緒に川の水質調査や廃油石鹸づくりを行うなど、環境保全の推進に尽力されました。

衛藤賢美会長は「これからも地元のみなさんと連携をしながら続けていきたい」と話しています。

また、リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰「推進協議会会長賞」も受賞されました。



### 畜産業の振興と発展に尽力

植木三雄さん(久住町・62歳)

肉用牛の飼育農家として長年にわたり、地域の畜産業の振興と発展に尽力されました。

平成19年、「おおいた畜産ネットワーク」の設立に携



わり、会長を6年間務められました。

植木さんは「仲間と家族に感謝したい。地域のために価値のあることは、これからも実践し、伝えていきたい」と話しています。

### 社会教育の発展に尽力

吉岡雄三さん(上鹿口・77歳)

平成17年から23年までの7年間、大分県アカデミア講座「歎異抄」講座の講師としてご活躍。元大分県アカデミアの会本部副会長として、長年にわたり社会教育の発展に尽力されました。

「これまでに学んできたことを地域の教育活動に活かしていければと思います」と話しています。



## 竹田小学校で

### 「ピノキオコンサート」開催

アルゲリッチ芸術振興財団主催「第45回ピノキオコンサート」トク大人と子どものための音・学・会」が瀧廉太郎の母校竹田小学校体育館で開催されました。

出演は、ピアノとお話をアルゲリッチ芸術振興財団副理事長の伊藤京子さん。チェロ演奏を河野文昭さんが行いました。曲の解説や音楽にまつわる話などを織り交ぜながら、8曲の演奏を披露。普段聴く機会の少ない「生演奏」は、子どもたちにとって貴重な機会となりました。



↑演奏する伊藤京子さんと河野文昭さん

## 交通社会実験中間報告

### まち歩きモニターからの意見

10月20日、竹田本町通りで実施している「交通社会実験」や「中

心市街地にある市有地の活用策」などについて意見を伺うため、

『まち歩きモニター』による調査票(竹田城下町ノート)の記録と意見交換会を開催しました。

この日は、応募のあった市民・高校生や大分・別府など市内外からのモニター40人が市歴史資料館に集合。自由に城下町を歩き、

「本町通りを歩いた感想」や「中心市街地の市有地の活用策」などについて、城下町ノートに記録しました。午後は、6つのグループに分かれ、この記録を基に話し合いました。

その結果、歩行者目線として「歩くスペースが広くなり歩きやすくなった」「横に二人並んで歩

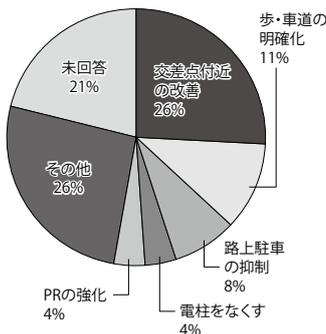
けるのは嬉しい」といった意見が出された反面、「交差点付近は改善できないのか」「路上駐車がが増えて歩きにくい」といった意見も出されました。

また、中心市街地の市有地の活用策では、「いろんな活用が可能な駐車場にする」「カフェやファーストフード店のような集まっておしゃべりができる場所がほしい」といった意見が出されました。

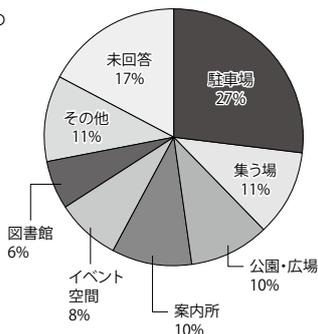
この欄には、『まち歩きモニター』の皆様からいただいたご意見のみをご紹介しております。

竹田地区自治会の皆様をはじめ、商店主や交通事業者の皆様からいただいたアンケート調査の結果は、別刷りにてお知らせいたしますのでこちらをご覧ください。

もっとこうした方がよいのでは…



中心部市有地の活用策



12月3日から9日は「障害者週間」です。

# 心の輪を広げる

## 誰もが暮らしやすい社会を「創る」

竹田市は、自立支援協議会を開催しています。この協議会は障がいのある人が地域で生活していく上で関係する様々なメンバーで構成され、障がい福祉施策について幅広く意見交換を行い、障がいのある人のニーズを中心とした地域における諸課題について、その解決に向けた方策の検討を行っていることで、「障がいのある人も地域で安心して暮らせるまちづくり」を目指すものです。

国では毎年、12月3日から12月9日までの1週間を「障害者週間」と定めています。障がい者またはその家族の方たちの声を聞くことで理解を深め、すべての人が住み慣れた地域で安心して暮らせる社会を実現するにはどうしたらよいか、みんなで考えていくことが大切です。

ぜひ、この機会に障がい者問題などについて関心を持ち、何ができるかみんなで一緒に考えていきましょう。

## 「障がい福祉サービス」パンフレットを作成しました！

竹田市自立支援協議会は、地域の資源が記載されたサービスガイドマップを作成しました。この冊子では、市内の障がい福祉サービス提供事業所やサービス内容等が紹介されています。

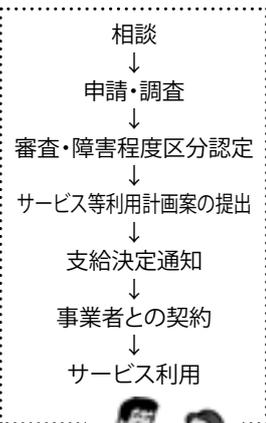
冊子は、福祉事務所窓口や相談支援事業所に準備していますので、障がい福祉サービスの利用を検討されている方等はぜひご活用ください。



## 難病等の方を支えます 障がい福祉サービス等が受給可能に

平成25年4月に施行された障害者総

## 障がい福祉サービスを利用するには？



サービスを利用するまでのおおまかな流れは左記のとおりです。

サービスを利用する際には、サービス等利用計画(案)の提出が必要です。サービス等利用計画(案)は、市が指定した指定特定相談支援事業所が、利用者の希望等を考慮し作成してくれます。指定特定相談支援事業所はサービス等利用計画(案)の作成のほか、申請前の相談や申請時の支援、サービス提供事業者との連絡調整を行ってくれます。市内には5か所の指定特定相談支援事業所があります。



竹田市障害者生活支援センター	竹田市大字三宅 1763-1	☎63-9600
竹田市 心の相談支援事業所	竹田市大字竹田 1822-1	☎63-3346
相談支援事業所やまなみ	竹田市大字飛田川 2683	☎63-3204
福祉農場 コロニー久住 相談支援事業所	竹田市久住町大字有氏 896-14	☎77-2344
特定相談支援事業所 さやか	竹田市久住町大字久住 3987	☎77-2779

## みんなで防ごう！ 障がい者虐待

障がい者への虐待は絶対にあってはならないことです。

障がい者虐待に気づいた方は、一人で抱え込んだり、放置したりせずに竹田市障害者虐待防止センターにご連絡ください。早めの対応や支援が障がい者と虐待者双方の救済へとつながります。ご協力をお願いします。

竹田市障害者虐待防止センター  
(竹田市福祉事務所内)  
☎63-4811 FAX 63-0988



# 「活性酸素」を制して 生活習慣病を予防する！

「ガン」や「動脈硬化」の進行は  
実は、「活性酸素」が主な原因

日本人の死因のトップを占める三大生活習慣病は「ガン」「心疾患」「脳血管疾患（脳卒中）」ですが、これらの原因の筆頭にあげられるのが「活性酸素」です。

「活性酸素」は適量なら、病原菌から身を守る強力な武器として役立つてくれます。

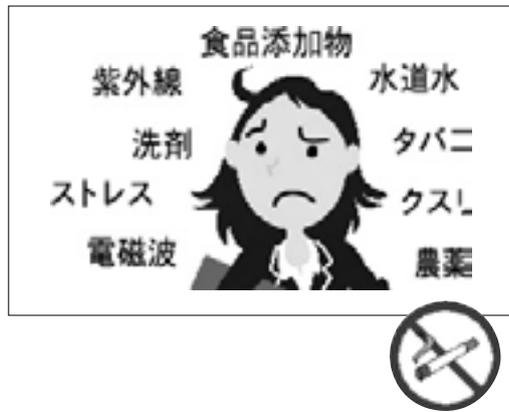
ところが増えすぎた場合は、正常な細胞までも攻撃し、酸化させ、DNAを傷つけて、遺伝子情報を書き換えることでガン細胞を発生させます。

また、体内のコレステロールや中性脂肪を酸化させ、これが血管壁に付着して動脈硬化が進行、血管をもろくしたり、ふさいだりすること、**「脳梗塞」や「心筋梗塞」**などを発症させる原因になります。

「活性酸素」は健康を害するものに曝されるほど過剰に発生します。タバコは特に有害で、1本で100兆個も

の活性酸素を発生させると言われています。

## 活性酸素を発生させる要因



「酸化物質」を摂取して  
「活性酸素」から身を守ろう！

過剰に増えた「活性酸素」が、正常な細胞までも攻撃するのを、身代わりとなって守ってくれる物質を「酸化物質」と言います。

体内で作られる酸化物質「SOD酵素」は40歳を過ぎるあたりから急激

に生産量が減りはじめますので、「酸化物質」を食品からしっかりと補給する必要があります。

「善玉菌」を増やして「酸化物質」の吸収力をアップしましょう！

摂取した栄養を吸収するのも排泄するのも腸の大切な役目ですが、「悪玉菌」が増えて「善玉菌」の働きが劣ると、必要な栄養素は吸収されず便秘に

## 抗酸化物質を多く含む食品

- 【β-カロチン】緑黄色野菜（青菜類、人参など）、かぼちゃ
- 【リコピン】トマト
- 【ビタミンC】生野菜、果物
- 【ビタミンE】ゴマ、ナッツ
- 【カテキン、タンニン】緑茶、抹茶
- 【アントシアニン】赤や紫の食品
- 【イソフラボン】大豆、大豆製品
- 【ケルセチン】玉ねぎの皮（煎じてお茶に）

## 食物繊維を多く含む食品

- 【穀類】玄米、麦類、オートミール、トウモロコシ
- 【芋類】・【豆类】・【海藻類】・【キノコ類】・【野菜類】・【果実類】バナナ、リンゴ、ミカン、イチゴ、すいか、キウイ、アンズ、いちじく
- 【種実類】アーモンド、ごま、カシューナッツ、ピスタチオ、落花生

### ●お問い合わせ

竹田市健康増進課 ☎6314810

腸内環境を整えるには、「悪玉菌」を増やす動物性の脂質を減らして「大豆製品」などの良質なたんぱく質、特に優良な「善玉菌」を多く含む「発酵食品（味噌・納豆など）」を摂ることが効果的です。

また、「善玉菌」のエサとなつてその繁殖を助ける「食物繊維」を多く含んだ食品を摂取することが大切です。食物繊維はコレステロールや糖分・塩分の吸収を抑えて高脂血症や糖尿病・高血圧も予防してくれます。

ドン・フランシスコの洗礼名を持つ大友宗麟の嫡子「義統」には2人の息子がいたが、長男「義乗」が早世したため、弟の「義親」が大友家の家督を相続した。宗麟から見れば直系の孫に当たるとともに、名門大友家最後の当主となった人物である。ところが、その義親の墓石が直入の栃原にあることは地元でも殆ど知られていない。今回、取材のために現地を訪れたのだが、残念なことに墓石は地中に埋められてしまっていることができなかった。よって、今回は直入出身の郷土史家である佐藤満洋氏が、平成22年にこの墓石について大分合同新聞に寄稿した記事を引用して義親の墓をご紹介します。

「大友義親の墓は上面が54センチ58

センチ、厚さ15センチの伏墓で、上面中央に直径15センチほどの穴が開けられている。そして、正面と考えられる面に左からの横書きで「大友義親公(注1) 孫 天主教(注2) 信者義親之墓 寛永九年卒五十四才」と、2行の銘文(写真①)が見られる。義親の没年は「大友氏歴代一覽」は、元和5(1619)年としているのに、墓石の方角は寛永9(1632)年で13年の違いがある。大友氏は義乗から徳川幕府に高家(注3)として仕えていたので、義親も当然、江戸に住んでいたであろう。それがなぜ、没後13年後の寛永9年の没年とされ、栃原の地に「天主教信者」として墓石があるのか。江戸時代では珍しい左からの横書きの銘文は誰が書いたのか。墓地のある栃原と大

友氏とを結びつける文書も、伝承もなく、謎の多い伏墓である。(一部省略)以上が佐藤氏の現地調査に基づく内容だが、佐藤氏の記事に書かれているように、義親は江戸幕府の高家旗本であったことから、仏式の儀式や皇室の典礼を指導する立場であり、現に京都では大徳寺別院である龍源院の創建にも関わっている。したがって、この墓石は、義親が実際は隠れキリシタンであったことの確たる証と言えるのではないかと。ただ、義親の墓に「天主教信者」の文字を彫るよう指示したのは誰だったのだろうか。謎に包まれたまま、地中に埋められたことが実に惜しまれる墓石である。

今回、道案内をしてくださった方から、「近くにも、おもしろいものがある」と聞いたため、そこに行ってみた。道なき道を登ると、崖の端にアルファベットの「C」が人工的に彫られている。Cとはキリスト(Christ)の頭文字の意味だそう(写真②)。馬の足跡とも言われてきたようだが、現実的にそれはあり得ない。なぜなら、下は断崖絶壁であり、馬はおろか人間でもやつと手が届くような危険な位置だからである。実際は当時のキリシタンの道標だったようで、その方向は豊後大野市の朝地町を向いているという。なぜ、朝地町なのか。これは推測だが、このCが彫られた時代が中川氏統治以前だとすれば、ドン・パウロ志賀親次が朝地町の志賀に城を構えていたからではないだろうか。キリシタンは、「C」の位置から方角を定めて、ドン・パウロの居城に向かって祈ったのかもしれない。朽網、大友、志賀、中川とそれぞれの時代を生き抜いた直入朽網キリシタンの足跡は今も消えていないようだ。(後藤篤美)

## ミステリアス! 竹田キリシタン①7 「続・直入編」

# 直入に眠る

# 大友宗麟の孫「義親」

日本を代表するキリシタン大名ドン・フランシスコ大友宗麟。その孫「義親」の墓が直入にあった。

(注1) 義親……宗麟のこと。

(注2) 天主教……キリスト教のこと。

(注3) 高家……高家の家格を持つ旗本。江戸幕府における儀式や典礼を司る役職で諸大名に公式の場における礼儀作法を伝授する役目も担った。かつての名門の子孫で構成された。

〔引用〕

平成22年1月26日発行「大分合同新聞」

「久住・直入朽網地方のキリシタン」(佐藤満洋・文)



↑【写真①】昭和37～38年頃発見された大友宗麟の孫義親の墓。  
写真は昭和20年頃撮影。(写真提供・佐藤満洋氏)



↑現在は一部が整備された栃原の墓地。大友義親の墓石はこの辺りの地中に埋められたと思われる。



↑同じ敷地内にあった「○(丸)」がくっきりと刻まれた墓石。「○」は隠れキリシタンの暗号で「マリア」を表す。

←【写真②】崖岩の先端に刻まれた道標の「C」(「Christo」の頭文字)。「鬼馬の蹄」として言い伝えられたという。



クラウディア・ケール  
Aコラム by claudia kehl  
(国際交流員)

## やつと新市長 決定！ バート・クロツインゲンに おける市長選挙パート2

ドイツの姉妹都市で、非常に激しい市長選挙戦が11月10日に終了した。最終的にキーバー・フォルカー氏が89・5%を確保し、1月20日からバート・クロツインゲン市長として着任する。キーバー氏は無所属で、バート・クロツインゲン市から25km離れた「ゴッテンハイム町」の現職町長だ。11月10日に当選という大きな成果を収めたが、10月20日に行われた第1回目の投票ではまだ投票用紙に彼の名前が書かれていなかった。

何が起こったのだろうか？11月の竹田市広報紙に選挙前の状況について報告した。そのときは5名の立候補者がいて、10月20日に選挙が予定されていた。その中で、本命と言われているメロート現職市長とフェエ副市長が第1回目の投票で43%と47%の票を確保できたが、バーデン・ヴュルテンベルク州の市長選挙法は、立候補の誰かが過半数を得票しない限り、第2回目の投票が行われるようになっていく。よって11月10日に第2回目の投票が予定された。

しかし、43%の支持率を得たメロート市長が10月22日に立候補を取りやめ、次の投票に出られなくなった。多くの支援者が驚いた。妻と友達に相談し、決断したメロート市長は「選挙戦では個人的な攻撃と不当な非難がありました。我が市の更なる発展のためには一体感、信用感と公共心が必要です。それはもう十分に感じられません。そんな環境ではもう働き続けられません。」と語った。矢継ぎ早に次のニュースが発表された。23日に上記のキーバーさん

が立候補を表明し、「バート・クロツインゲン市はとても魅力的で、将来の発展には様々なチャンスがある」と述べている。前から興味があったが、ビジネスレベルでメロート市長と友好的な関係を持っているので、第1回目の投票には立候補してなかったらしい。28日に第2回の投票の立候補者6人が決定になったが、29日、突然本命のフェエ副市長も立候補を取りやめた。「私の選挙運動について、様々な不当な陰謀の話と歪曲が普及されてしまい、戦闘的な雰囲気になってしまいました。例えば自分は市長になつたとしても、重荷をしいこんだ状況で公務に就くのは難しく、市の発展のためにも厳しすぎる状況だと思えます。」と説明し、立候補を断念した。メ



↑次のバート・クロツインゲン市長：  
キーバー・フォルカー氏

ロート氏とフェエ氏の支持者両側から様々な批判があったとみられる。状況が複雑だが、それを解ることができる方がキーバー氏である。とバート・クロツインゲン市民が信じ、他の立候補者より大差で、11月10日に次の市長として、およそ90%の支持率で選ばれたのであった。

**生き活き 興起**  
厚生労働省パッケージ事業  
**あなたが開けるチャンスの扉**

### 市民向け公開セミナー 住み慣れた地域で暮らし続けるために、 今何が必要か？

10月31日、新たな拠点・暮らしのサポートセンター・直入「ゆのはな」オープンに伴い、公開セミナーが直入公民館に市民約60名が参加し開催されました。

#### 住民がその気になると

基調講演では「地域で共に生きる」と題して、中津市の吉田日出子氏が平成2年から始めたボランティア活動「沖代すずめ」や「沖代どんぐりサービス」(住民型有償サービス)・寄合所「すずめの家」などの取り組みを紹介し、地域の拠点は交流・

次いで、直入地域の高齢者を対象に実施した「生活課題実態調査」について報告があり、パネルディスカッションではそれぞれの立場から意見の発表がありました。

行政側からは「家の周囲の環境整備のニーズが高いこと

#### 実態調査から見えてきたもの

話を聞くことができました。

## 竹田雑感 #47

～調査研究を通してみた竹田～

# 「地方都市のあり方と竹田市」

国土交通省 近畿地方整備局 紀南河川国道事務所  
(東京大学大学院 景観研究室 2013修了)  
山下 尚志 YAMASHITA HISASHI



地方都市で生まれ育った私は、大学入学とともに初めて故郷を離れ東京に出ました。新天地の新しい刺激を受けながら、変化し成長することを楽しんでいた自分は、変わらずに待つてくれる存在としての家族や故郷に対して、精神的な溝を感じていました。多くの文学作品のテーマとなっていたことから、おそらく他にも多くの若者が故郷と都会の対比に頭を悩ませたことと思います。実際、長い間、なにか面白いことは都会に転がって、地方都市はたいくつな場所に思えていた時期がありました。

そのようなことがきっかけで地方都市のあり方は、自分の主要な関心事のひとつとなり、在学中の研究のテーマでもありました。竹田の調査に関わらせていただいたのも、地方都市の今を知りたいということが理由でした。

最初に竹田を訪れたとき、竹田を流れるゆったりとした時間の流れと、人にも町にも共通する暖かい雰囲気、とても好きになりました。何度か竹田を訪れながら、調査に携わる機会をいただき、竹田のことを少しずつ知るようになりました。

そして、ちょうど一年前、竹楽の時期に竹田を訪れた際に、竹田の大きな魅力に気付き、自分が昔から抱いていたもやもやした悩みがぱっと晴れたような気がしました。実は最近始まったという竹の灯籠が城下町を幻想的に照らすこの祭りや、そのイベントを通じて災害復旧の募金を集める取り組み、新たな芸術を志向する人々、そうした新しいうねりのようなものを感じた一日でした。竹田という舞台を囲み、若者も年長者も、昔からいる人も新しく来た人も、それぞれの関わり方で、この土地を想い、汗を流し、戦っている。それは自分が抱いていたよりもずっと面白く、生き生きとした姿でした。

受け継がれてきたもの、この土地に堆積したものを大切にしながら常に新しく生まれ変わる竹田のあり方を、とても羨ましく思うとともに、心に刻み、これからの自分の仕事の糧としてゆきたいと思えます。

に驚いた、今後の良い資料としたい。暮らしのサポートセンター久住・りんどう」や直入・「ゆのはな」の代表からは取り組みの動機と組織や活動の実態、課題などが紹介されました。地元の民間事業者からは「ゆのはな」の存在意義、連携の大切さ、また、地域包括支援センターからは「セミナーや実態調査に参加し、自分たちの役割を見直す機会となった」などの意見が寄せられました。

### 暮らしのサポートセンターの必要と今後の展開について

それぞれの立場から「様々なシステムを作り、利用しやすいサービスを」「入院して



↑市民向け公開セミナー

いる人が地域に戻れるように」「行政や住民の期待が大きい利用会員の発掘や活動会員の確保を」「市は今後の継続維持について検討している」「地区社協との連携」「活動会員の意識の統一が必要」などの意見が述べられ、参加者からは「地元の人を支え合うのは生活環境全体でも考える必要がある、事業終了後に活動が低下しないよう、先を見据えた取り組みが必要だ」との意見が出されました。

最後に、「国の社会保障制度改革の動きや介護保険制度の見直しにより、これからは市町村独自のサービスを提供することになる。専門職のみでなくボランティアなどの活動は益々必要になってくる中、高齢者自らが参加して支え合う時代が来ている。課題も多いが市にも検討してもらい、介護状態になっても安心して暮らせる地域にしたい。今日のセミナーが直入で活動する為のきっかけになってほしい」というまとめがありました。



# 磨こう私の心、 つなげようみんなの心

今月の学び舎 竹田中学校



↑マナーアップ運動

「万葉の紫の野を翔ける鳥、あれは確かに私たち…」で始まるスケールの大きな竹田中学校歌。三番には、「恋するようになんか」と願う」と、中学生のときめくような活き活きとした毎日を願っています。そんな校歌も歌い始めて、つまり、統合し新生「竹田中」となり早11年目。広い校区から、全校生徒134名が毎日元氣いっぱいに通って来ています。

本校の教育目標は、「基本的生活習慣を確立し、確かな学力と豊かな心をもつ生徒の育成」、スローガンは、「磨こう私の心、つなげようみんなの心」です。



↑伝統のミュージックフェスタ♪

まず、心を磨き、つなげるため、また、心と体を鍛えるために、①朝の「挨拶運動」。全校生徒が毎日交代で

行っています。②「みんなで歩こうぜ！運動」は、最低でも1kmは自力登下校をする、4コースのスクールバス（城原・宮城・岡本・明治）の生徒も、学校の手前1km弱地点でバスを降り、みんな歩いて歩いています。③毎日の「自問清掃」は、ただ単に無言で清掃するだけでなく、気づいて動き、感謝できることを目的としています。④「マナーアップ活動」では、希望者を募って豊後竹田駅等に清掃活動（ポランティア）に行き、より魅力的な町づくりへの自主参加をしています。

次に、学力向上の取り組みです。①「朝読書・朝学習」。1、2年生は、年間50冊を目標に読書、3年生は新聞コラムの読解をしています。タイトルをつけたり、主題をみつけ感想をまとめたりします。継続して取り組むことで読解力や表現力・感性がぐっと伸びてきています。②「協調学習」の研究と実践。全教員が年に最低1回は、協調学習による公開授業を実践しています。自分の言葉でなんとか相手に説明しようと考え、伝え合うことを目的としています。③生徒会学習委員会が決めた授業規律、教師の授業スタイル（約束事）の徹底も生徒の学力向上に繋がっています。

生徒会活動では、生徒の主体的な活動が、どの委員会でもみられます。生徒総会の討論でも、よりよい学校にしたいという心意気が感じられました。

地域の方・保護者の皆さんの学校教育への関心も高く、とても協力的です。あいさつや草刈り作業だけでなく、本年度からは、「おやじの会」を発足し、父親たちが、子どもたちのために、作業をしてくれたり親睦を深めたりしています。こうした環境の中で、教育活動ができることに日々感謝し、学力向上はもちろん、より心も体も逞しく心優しい生徒の育成に励んでいきたいと思っています。（渡邊早苗）

## 「台湾教育訪問団」が 竹田の協調学習を視察

教育視察をするために来日している「台湾中学校理科科学習指導グループ教育訪問団（リン・チェンユーサン団長・理科教諭を中心とした24名）」が10月31日、大分県内で『協調学習』を先進的に実践している竹田市を訪れました。

今回視察会場の竹田中学校（野中睦生校長・134名）では、1年生の理科の授業（堀公彦教諭）で「知識構成型ジグソー法を用いた協調学習授業」が行われました。

授業の内容は「状態変化について」。物質が粒子でできていることを知り、物質の状態変化による体積や質量の変化を粒子概念に説明することが授業の目的です。課題は「机にこぼした水は、どうして自然に無くなるのでしょうか。そのイメージを図に表しましょう。」というものでした。

生徒は各班に分かれ3つの異なる実験を行ったあと、異なる実験を行ったメンバーが集まって新しいグループを作り、各自の持ちよったイメー

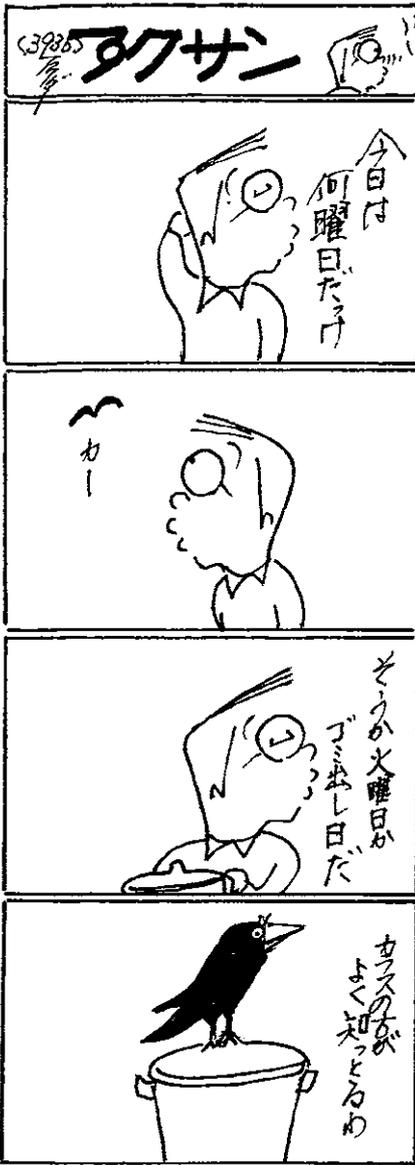
ジ図を互いに説明し合い、課題の答えを導き出し、いきます。非常に難しい課題でしたが、一人ひとりが考え、発言することで学ぶ授業に、生徒全員は真剣な眼差しで取り組んでいました。

訪問団の教諭のみなさんは授業を参観し、終了後に開かれた意見交換会で、質疑応答を行いました。

竹田市教育委員会は平成22年度より東京大学を中心とする大学発教育支援コンソーシアム推進機構（COREF）と協力し、全国19の市町（平成23年度）と共に「新しい学び」の研究開発を行っています。今後も「自分の考えを持ち、友だちと意見交換し、相手の意見を尊重しながら協力して課題を解決できる子ども」が育っていくことを目指しています。



↑参観する台湾教育訪問団(竹田中学校)



## 新刊のご案内

### 【一般の本】

- ・黒書院の六兵衛 上 (日本経済新聞出版社)
- ・黒書院の六兵衛 下 (日本経済新聞出版社)
- ・蛇行する月 (双葉社)
- ・流星ひとつ (新潮社)
- ・ささみみさめ (筑摩書房)
- ・終物語 上 (講談社)
- ・窓際ドクター (研修医純情物語) (幻冬舎)
- ・里山資本主義 (角川書店)

- 浅田 次郎
- 浅田 次郎
- 桜木 紫乃
- 沢木耕太郎
- 長野まゆみ
- 西尾 維新
- 川淵 圭一
- 藻谷 浩介

### 【子どもの本】

- ・ゆうれい猫ふくこさん (岩崎書店)
- ・洞窟のサバイバル (かがるのBOOK) (朝日新聞出版)
- ・うずらちゃんのたからもの (福音館書店)
- ・どこにいるかな? (アリス館)
- ・星の声に、耳をすませて (講談社)

- 廣島 玲子
- 洪 在徹
- きもとももこ
- 松橋 利光
- 林 完次

他 90 冊ほど入りました。

## 図書館のお知らせ



12月

- 竹田市立図書館  
TEL・FAX63-1048
- 荻図書館 (荻みらい館内)  
TEL・FAX68-2200
- 久住図書館  
TEL76-0717・FAX76-0724
- 直入図書館  
TEL75-2240・FAX75-2231

12月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1/1	2	3	4

※カレンダー中の白抜きの日が休館日です。



## クリスマスキャロル

日時 12月22日(日) 13:00~15:00

場所 竹田市総合社会福祉センター大ホール

※サンタさんからのプレゼントもあるよ!  
お楽しみに!



大人の本

### 「ない世界」

(江口 宏志/木楽舎)

12ヶ月、12の「自分なくし」の物語。「ない」から生まれる新しい世界へ。表参道のブックショップ「UTRECT」代表の著者が一何かあることで何かを失っている一ことに気づき、一何かをなくせば何かを得ることができる一と自分で実際に確かめてみた考えと行動の記録。面白い一冊です。



子どもの本

### 「ルルとララのクリスマス」

(あんびる やすこ/岩崎書店)

おなじみルルとララのシリーズ最新刊です。まちにクリスマスの音楽が流れはじけるとみんなまるでまほうにかかったようにワクワクしはじめます。心がポツとあたたまるクリスマスストーリーはいかがですか!



## 誕生おめでとう

10

月生まれ (親・自治会)

### 新竹田市立図書館建設に向けた議論がいよいよスタート!

11月6日、「城下町再生プロジェクト図書館部会」第1回会議が行われ、新図書館建設にいたる経緯や今後の日程等を説明し、その後意見交換を行いました。各委員から新図書館への期待や機能について多くの意見が出されました。

今後、来年の3月までの間、議論を重ね基本構想を策定する予定です。なお、これからは、多くの市民の皆さまにもこの議論に参加していただくため、内容を公開して、意見募集及び懇談会を開催します。



今月の読み聞かせ

- 【ブックスタート】12 / 11(木) 13:30 ~ (竹田市総合社会福祉センター)
- 【おはなしルーム】12 / 12(木) 14:00 ~ (南部幼稚園) ・ 12 / 18(木) 13:20 ~ (竹田幼稚園えほんのへや)
- 【おはなしのへや】毎週火曜日 10:30 ~ 11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)

# 個人住民税に係る主な税制改正についてお知らせします

## ◆個人住民税均等割税率の改正（平成26年度から平成35年度までの臨時的な措置）

東日本大震災からの復興を図ることを目的として、東日本大震災復興基本法に定める基本理念に基づき実施する施策のうち、全国的にかつ、緊急に地方公共団体が実施する防災のための施策に要する費用の財源を確保するため、臨時の措置として個人住民税の均等割の標準税率について、特例が定められました。

市としては、市民の安心・安全なまちづくりを進めるための、財源の確保も求められますので、この特例法の趣旨を踏まえ、26年度から35年度までの間、個人市民税の均等割の税率を500円加算します。なお、個人県民税についても同期間500円加算します。

均等割	改正前	改正後
市民税	3,000円	3,500円
県民税	1,500円	2,000円
合計	4,500円	5,500円

※県民税均等割額には、「森林環境税（500円）」が含まれます。

## ◆給与所得控除の改正（給与所得控除の上限設定）

その年中の給与等の収入金額が1,500万円を超える場合の給与所得控除額について、245万円の上限が設けられました。

### ◎適用について

- 所得税…平成25年分より
- 個人住民税…平成26年度より

（参考）改正前の給与所得控除額の例

給与収入金額	～162.5万円	500万円	1,000万円	1,500万円	2,000万円	2,500万円	3,000万円
給与所得控除額	65万円	154万円	220万円	245万円	270万円	295万円	320万円

（参考）改正後の給与所得控除額の例

給与収入金額	～162.5万円	500万円	1,000万円	1,500万円	2,000万円	2,500万円	3,000万円
給与所得控除額	65万円	154万円	220万円	245万円	245万円	245万円	245万円

※詳しくは、国税庁のホームページ（所得税の改正のあらまし）をご覧ください。

## ◆公的年金所得者が寡婦（寡夫）控除を受けようとする場合の個人住民税の申告手続きの簡素化

公的年金等に係る所得以外の所得を有しなかった方が、寡婦（寡夫）控除を受けようとする場合の個人住民税の申告書の提出を不要とすることとされました。

ただし、年金保険者に提出する扶養控除申告書に「寡婦（寡夫）」の記載を忘れたり、扶養控除申告書を提出しなかった方は、「寡婦（寡夫）」の控除が適用されません。控除の適用にあたっては、確定申告書または個人住民税の申告が必要となります。

### 年末調整や確定申告の注意点について

年齢16歳未満の扶養親族（年少扶養親族）に対する扶養控除が廃止されましたが、住民税を計算する際に、課税・非課税の算定をするために必要となりますので、**申告の際は必ず年少扶養親族をご記入ください。**

記入し忘れますと、住民税額の算定に影響しますので、ご注意ください。

## ●お問い合わせ 竹田市税務課 課税係 ☎63-1111（内線126・127）



↑1972年 昭和47.10.3 上荻岳より荻町を望む



↑佐々木社長（左）菅荻町長（右）  
1972年 昭和47.10.18 奈良県生駒工場にて

昭和47（1972）年ごろは、荻町でも農業だけの生活では困るので、若い人達は収入を求めて町外へと。丁度その時、当町の出身者が帰郷の際、工場進

まのりんと博物館

98

## （株）大阪クリップ製作所 大分工場 荻町へ進出

出の話を聞き、早速その旨を当時、荻町長（菅勝比古氏）、三役、有志などに相談しました。昭和47年10月3日、大阪クリップ佐々木社長、ほか数人の方々が荻町に来られ話し合い、荻町も町長と有志2、3名の方が（昭和47年10月18日）奈良県生駒工場の見学を行いました。町長が帰り次第、その内容を議会に報告して了解を得ました。荻町での工場誘致が決まり、直ちに用地の確保の為、土地所有者へ交渉の話し合いで快く協力を頂き（47年11月6日）に起工式、（47年11月24日）採用された社員6名が、本社へ研修の為荻町を出発しました。（48年2月6日）大分工場の新築が始まり、（48年4月8日）大分工場の起工式となり現在に至っています。工場長は佐藤茂氏となり社員は（定員）50名です。（工藤重光）

## 愛する家族のために

かわのとしこ

河野叔子さんが「減塩弁当コンクール」3位入賞

おいしく減塩するための知恵と工夫を競う、県主催「減塩弁当コンクール」が行われ、市内阿蔵の河野叔子さん（52歳・パン教室講師）の『シニアなおっーのお弁当』が第3位に入賞しました。

内容は1食あたりエネルギー 500～600キロカロリーで、塩分3グラム未満が条件。今回は働き盛りのご主人のために野菜たっぷりのヘルシーメニューです。おいしそうに見えるように色合いに配慮し、煮物にはだしを利かせて煮るなど、うす味を感じさせないような工夫をしています。

河野さんは5年前、NHK番組「みんなのきょうの料理」に、運動会で喜んで食べてもらおうと竹田の食材を活かした「フレイフレイ弁当」を出品し、見事グランプリを獲得。このことが現在の「パン教室」や「野菜ソムリエ協会認定料理教室」等をはじめのきっかけとなったそうです。

河野さんが昔から今もずっと変わらないのは「家族のうれしい笑顔が見たい」という思い。

今後は経験を活かし、「家庭料理の作り方を若いお母さんたちに広めていきたい」と話しています。



↑「おいしいものには、みんな笑顔になります」と河野叔子さん

## 「こんにちは♡プロジェクト」始動!

商工会青年部・直入支部が「あいさつ+笑顔」運動

市外から訪れたお客様はよく言われます。竹田の学生たちは、見知らぬ人にも『こんにちは!』と挨拶をして、「実に気持ちがいいですね」と。しかし、大人たちはどうでしょうか…。

11月19日、九州アルプス商工会青年部・直入支部（高木宏部長・22名）は会合を開き、「僕らは直入ですれ違う人には必ずあいさつをします」という運動に取り組むことを決めました。

題して“こんにちは♡プロジェクト”（仮）!

地元への感謝を忘れず、貢献をすべく、まずは自分たちの顔を知ってもらい、地元の人々の顔を知る。そして、観光に訪れた方々に、旅を心ゆくまで楽しんでもらいたい。そのきっかけとして、まずは基本であるあいさつ運動から始めるというもの。

「地域では人のつながりが大事。まずはあいさつ運動をしっかりとやって、元気を発信したいですね」と話す高木部長。

また、地元の方へのお願いとして「僕らがうっかりあいさつし忘れていたら、ぜひその場でご指摘ください」。

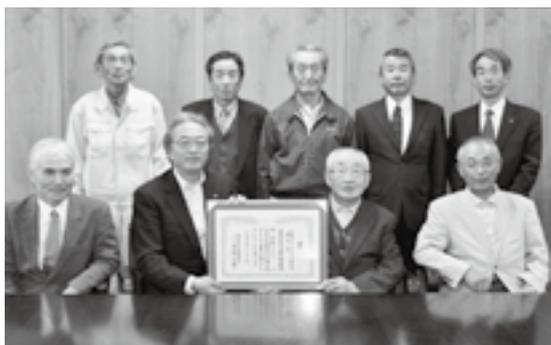
この日から、元気な声のあいさつが直入町界隈に響いていることでしょう。今、地元を愛する若人たちの目の色が変わり始めました——



↑九州アルプス商工会青年部・直入支部のみなさん

### 「こんにちは♡プロジェクト」参加メンバー

高木 宏、首藤匡輔、塩手啓介、古莊聡一、足立由紀尋、入江政樹、小代一成、広瀬康文、首藤優作、森本 壮、首藤文作、角田友樹、緒方寿友、真田宗治、小野真吾、森田克樹、岩下拓司、藤井貴之、吉野智博、橋本千恵、股尾隆一、子安史朗（順不同）



↑宮城分館を愛する地区のみなさん

## 地域の“イキイキ”伝わる

「宮城分館だより」がコンクールで優良賞

竹田市宮城分館の「分館だより」が第64回大分県広報コンクール・公立公民館の部において「優良賞」を受賞。10月24日、小林正憲分館長をはじめとする地域のみなさんが、市本庁舎を訪れ、受賞報告を行いました。

小林分館長は「地域のみなさんの元気な活動が『公民館だより』を通じて伝わったのだと思う」と、喜びを語ってくれました。



(297)  
阿孫 久見

**郷土の植物**

第105回

**ナンキンナナカマド** (バラ科)

山地の尾根沿いの岩場や林縁に生育する高さ2メートルほどの落葉低木です。細い幹を広げ、まとまりのない樹形をしています。

互生の葉は上半部に鋸歯のある長楕円形で7〜13個の奇数羽状複葉です。葉の裏面は粉白色です。小葉は大小がありますが、大きいもので長さ5・5センチ、幅が3センチほどです。

初夏の頃、枝先に淡黄色の小さな径1センチほどの地味な5弁花を咲かせます。花序の基部には扇形の托葉（1対の付

属体）があります。秋には赤熟した径8ミリほどの球形の果実をつけます。

和名の由来は、ナンキンとは小形という意味で、ナナカマドは材質が燃えにくく、七度竈に入れても燃え残ることから南京七竈（ナンキンナナカマド）の名があります。

竹田では祖母山系・くじゅう山系で観察されますが、個体はそう多くありません。写真はこの秋、くじゅう山系で運良く出会いは撮影しました。花期は5月です。

**今月の食育レシピ**

**かぼちゃのブッシュド・ノエル(クリスマスケーキ)**

**〈ロール生地〉10人分**

米粉	……………30g
ココア	……………10g
砂糖	……………40g
卵	……………3個

**作り方**

1. 米粉とココアはふるう。
2. 卵は黄身と白身に分ける。
3. ボールに白身を入れ、半分の砂糖を少しずつ入れながらしっかりと角が立つまで泡立てる。
4. 別のボールに黄身と半分の砂糖を入れ、白っぽくなるまで泡立て、粉を一気に入れて混ぜる。
5. 4に3の1/3量混ぜ、しっかりと混ぜる。次に残りの卵白を入れ、泡をつぶさないよう混ぜる。
6. クッキングシートを敷いた天板に流しこみ、180℃に温めたオーブンで15〜20分焼き、表面が乾かないように冷ます。

**〈かぼちゃクリーム〉**

かぼちゃ	……………200g
牛乳	……………100cc
砂糖	……………大さじ2
生クリーム	…200cc

**作り方**

1. 切ったかぼちゃと牛乳を鍋に入れ、やわらかく煮てつぶし、さます。
2. 生クリームと砂糖を泡立て、1をまぜる。

**仕上げ** ロール生地にかぼちゃクリームをのせて巻き、木の幹をイメージして飾り付ける。

※竹田市食生活改善推進協議会では、地産地消で健康的な食生活を進めるため、米粉料理の普及に取り組んでいます。

**おくすく 1歳**

平成24年  
12月生まれ  
誕生日 親  
(地区・自治会)

平成26年1月に  
1歳の誕生日を迎えるお子さんの  
写真を募集します！

図書広報係 ☎631043

## 岡の里 奥豊後ふるさと竹田ノート市民講座

学び事がプランニングして意欲的に学ぶ

テーマ 「サフラン①」

日時 12月7日(土) 14:00～16:30

場所 竹田創生館

講師 前原文之氏(荻支所産業建設課係長)

対象 中学生以上

参加費 1,000円(中高生200円)

主催 岡の里事業実行委員会・エコミュージアム市民会議・竹田市農政課

●お問い合わせ 竹田創生館 ☎0974-62-4100

九州アルプス商工会青年部主催

## カップリング・パーティー

日時 12月22日(日) 10:00～受付

場所 パルクラブ(久住町有氏896-22)

参加定員 30名(男性15名・女性15名)

応募締切 12月13日(金)

※詳しくはホームページをご覧ください。

<http://kyushu-alps.oita-shokokai.or.jp/>

●お問い合わせ 九州アルプス商工会 ☎0974-76-0151

## 竹田温泉「花水月」の年末年始のお知らせ

12月27日(金)～1月8日(水)休まず営業します

通常営業時間 12月30日(月) [朝風呂] 6:00～8:30  
[大浴場] 11:00～22:00

特別営業時間 12月31日(火) [朝風呂] 6:00～8:30  
[大浴場] 11:00～21:00

1月1日(水) [大浴場] 6:00～21:00

(1階の朝風呂は致しません)

1月2日(木) [朝風呂] 6:00～8:30

[大浴場] 11:00～21:00

1月3日(金) [朝風呂] 6:00～8:30

[大浴場] 11:00～21:00

通常営業時間 1月4日(土) [朝風呂] 6:00～8:30  
[大浴場] 11:00～22:00

\*露天風呂は28日(土)～5日(日)の期間営業致します。ご家族、帰省客の皆さんと是非お越しください。お待ちしております。

### 営業時間の変更

朝風呂の営業時間を12月1日(日)から6:00～8:30(受付8:00まで)に変更します。みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

●お問い合わせ 竹田温泉花水月 ☎64-1126

## 市民ギャラリー 水琴館

☎63-2200

【開館時間】 9:00～17:00

【休館日】 月曜日・祝日の翌日(月曜日が祝日の場合は開館)

### ○『竹田美術同好会 油彩画作品展』

12月3日(火) 10:00～15日(日)

油彩画(80号～10号) 約40点を展示。

(竹田美術同好会 ☎62-3472)

### ○『大分県年金者連盟竹田支部第2回趣味展』

12月17日(火) 午後～22日(日)

絵画・写真他約200点を展示。

(年金者連盟竹田支部 ☎090-4770-6901)

### ○『まり展』

12月23日(月・祝) 午後～28日(土)

自作のまり200点から厳選して展示。

(小河シズ子 ☎62-3315)

※なお、展示内容の詳細を知りたい方は、申込者へ直接お電話ください。

## 歴史資料館

☎63-1923

【開館時間】 9:00～17:00

【休館日】 月曜日・祝日の翌日(月曜日が祝日の場合は開館)

### ○特別企画展 2階展示室

『渡邊拈華 ―岡藩の絵師たちⅡ―』

11月1日(金)～12月15日(日)

渡邊拈華(1799～1872)は岡藩城下町竹田で表具業を営む一方で、田能村竹田に画を学び、晩年には藩絵師に登用された人物です。拈華は人物画を中心に多くの作品を遺しており、その画風は緻密で写実的なものから豪快なものまで幅広いものがあります。

今回の展覧会では拈華をはじめ師・竹田、同門の高橋草坪、帆足杏雨、田能村直入、そして同時代の岡藩絵師たちの作品を紹介いたします。

城下町竹田で花開いた多彩な絵画をお楽しみください。

### ○常設展 2階展示室B

『吉祥展』

12月19日(木)～平成26年1月19日(日)

お目出度い画題の作品を紹介いたします。お目出度い気分で新年を迎えてみませんか。

※12月17日(火)～18日(水)は展示替えのため臨時休館いたします。ご迷惑をおかけいたしますが、よろしくお願いいたします。

## 年金

### 20歳になったら国民年金

日本に住んでいる20歳以上60歳未満のすべての方は、国民年金に加入して保険料を納めることになります。

自営業者・学生・フリーターの方などが20歳になったときは、国民年金加入の手続きが必要です。

●お問い合わせ 大分年金事務所 国民年金課 ☎097-552-1211

## 消費生活相談

### 消費生活相談窓口からの注意喚起 —SF（催眠）商法とは—

SF商法とは、「新商品の説明会」「粗品進呈」「日用雑貨を無料で配布」などの名目で民家や特設会場などに人を集め、「特価」「今ならお買い得」などと言って消費者を興奮状態にした後、高額な商品売りつける商法です。

契約してしまっても8日間はクーリングオフにより無条件で解約できるので、解約する場合はすぐに連絡を！

●お問い合わせ 竹田市市民課窓口（竹田市消費生活センター）8:30～17:00（月～金／平日のみ）☎63-4834  
／大分県消費生活・男女共同参画プラザ（アイネス）☎097-534-0999

## 福祉

### ホームスタート「ホームビジター募集」

ホームスタートとは、「親が親をサポートする」フレンドシップに基づく活動です。未就学児がいる家庭に週1回約2時間程度ボランティア（ホームビジター）が訪問するイギリス発祥の家庭訪問型子育て支援です。育児の悩みの傾聴（話を聴く）や家事や育児の協働（ともに何かをする）を行います。

ビジターになるためには、養成講座（全8回）を受ける必要があります。原則として全日程に出席可能で、終了後ボランティアで活動ができる方を募集。経験を活かしビジターとして、『子育て』を頑張るお母さんを応援しませんか？

対象者 子育て経験のある方ならどなたでも  
募集人数 16名  
講座日程 平成26年1月15日～3月5日 毎週水曜日（予定）  
場所 竹田市総合社会福祉センター  
受講料 無料  
募集期間 平成25年12月20日（金）まで

※詳しい日程・内容についてはお問い合わせください。

●お問い合わせ ホームスタート「夢とんぼ」☎080-5792-5457

竹田市福祉事務所子育て支援係 ☎63-4811

### 古くなった緊急通報装置はありませんか

竹田市では、一人暮らしの高齢者等に、急病等の際に使用できる「緊急通報装置」をお貸ししています。

市町合併以前に設置した古い装置（NTT製おたっしやくん等）は、使用できなくなっている可能性が高く、新しい機器に交換する必要があります。

また、不要になった機器は返却していただく必要がありますのでご連絡ください。

●お問い合わせ 竹田市福祉事務所 ☎63-4811

## 幼稚園

### 平成26年度 市立幼稚園の入園願書受付

竹田市立竹田幼稚園、南部幼稚園、直入幼稚園の3園では、平成26年度の入園願書の受付を始めます。

幼稚園には、市内全地域さらには市外希望者も入園することができます。市立幼稚園のある竹田地域・直入地域の対象児の保護者の方には入園願書を郵送します。12月中に願書が届かない場合、またその他の地域に在住の方で入園を希望する場合は、下記までご連絡ください。

#### ◇対象となる子ども

〔竹田幼稚園・南部幼稚園〕

平成20年4月2日～平成21年4月1日生まれ（5歳児）

〔直入幼稚園〕

平成20年4月2日～平成22年4月1日生まれ（4・5歳児）

#### ●お問い合わせ

学校教育課 ☎63-4833 竹田幼稚園 ☎63-1081

南部幼稚園 ☎63-1084 直入幼稚園 ☎75-2230

## 成人式

### 竹田市成人式を開催します

日時 平成26年1月12日（日）13:00～

場所 久住公民館くじゅうサンホール

対象者 平成5年4月2日～平成6年4月1日までに生まれた人で、市内在住及び市内中学校を卒業し学業や就職等で市外に在住されている人。

対象者には中学卒業名簿をもとに個別に案内を送付しましたが、まだ届いていない方はご連絡ください。

●お問い合わせ 竹田市教育委員会 生涯学習課 ☎63-4817

## 申請

### 「高額介護合算療養費のお知らせ」を送付します

高額介護合算療養費とは、毎年8月から翌年7月までの1年間に支払った医療保険と介護保険の自己負担額の合計額が基準額を超えた場合に、その超えた額について申請により支給される制度です。

後期高齢者医療または国民健康保険で支給が見込まれる方に、平成26年1月にお知らせと支給申請書を送付します。支給申請書に必要事項を記入し、竹田市保険課または各支所いきいき市民課で申請手続きをしてください。

#### 【申請に必要な書類】

支給申請書・お知らせの文書・印鑑・通帳等（口座情報確認できるもの）・後期高齢者医療被保険者証または国民健康保険被保険者証・介護保険証

●お問い合わせ 大分県後期高齢者医療広域連合 ☎097-534-1771（代表） 竹田市保険課国保・高齢者医療係 ☎63-1111（内線135・136・137）

## 国民健康保険税

### 普通徴収分の納期の回数（期数）が変わります！

広報たけた8月号でお知らせしましたとおり、来年度（平成26年度）より竹田市国民健康保険税の納付書や口座振替等で納税いただく普通徴収分の納期の回数（期数）が、8回（7月～翌年2月）から12回（4月～翌年3月）に変わります。（尚、年金から天引きされる特別徴収については納期の変更はありません。）

納期の回数の変更とともない来年度から国民健康保険税の普通徴収分の納付書は、4月と7月の「2回」に分けてお届けします。

#### ◎4月にお届けする納付書（仮算定〔暫定賦課〕）

平成26年4月にお届けする納付書の納付額は、前年度（平成25年度）の保険税額のおよそ12分の3の金額であり、暫定税額と呼びます。

暫定税額を3分の1にした金額を、第1期（4月）～第3期（6月）までの3期に分けて納めていただきます。

◎7月にお届けする納付書（本算定〔確定賦課〕）

平成26年7月にお届けする納付書は、皆様の確定申告・竹田市への申告・給与支払報告書・年金支払報告書等で確定した所得額をもとに算出した確定税額です。

この確定税額から4月にお届けした納付書の暫定税額を差し引いた残りの税額を、第4期（7月）～第12期（翌年3月）までの9期に分けて納めていただくこととなります。

平成26年度以降、1年間に納めていただく国民健康保険税の期数・納期限については、この表の通りとなります。

算定方法	仮算定			本算定		
期数	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期
納期限	4月末	5月末	6月末	7月末	8月末	9月末
期別税額	暫定額	暫定額	暫定額	確定額	確定額	確定額

算定方法	本算定					
期数	第7期	第8期	第9期	第10期	第11期	第12期
納期限	10月末	11月末	12月末	翌年1月末	翌年2月末	翌年3月末
期別税額	確定額	確定額	確定額	確定額	確定額	確定額

なお、月末日が市役所や金融機関等の休み（土・日曜日、祝祭日）の場合、翌営業日が納期限になります。

そのほか、4月から6月の保険税の取り扱いについてお知らせします。

◎4月に納付書が届かない世帯

前年度の保険税が賦課されなかった世帯です。

◎5月から6月に保険税額が変更される世帯

4月末日までに国民健康保険の資格を世帯喪失された世帯（死亡・転出等）です。

◎5月から6月に保険税額が変更されない世帯

4月以降に資格等の変更が発生した世帯については、7月に保険税額を確定させた後、暫定税額を精算・更正いたします。

●お問い合わせ 竹田市税務課 ☎63-1111（内線126・127）

都市計画

都市計画道路変更に関する案を縦覧します

現在、大分県及び竹田市では、長期にわたり未着手路線となっている都市計画道路「登城線」について、都市計画変更手続きを進めており、このたび、市民の皆様を対象に下記期間において都市計画道路変更に関する案を縦覧いたします。

なお、この案に対する意見書の提出は、縦覧期間満了の日が期限となりますので念のため申し添えます。

◇案縦覧

縦覧期間 12月4日(水)～18日(水) 8:30～17:00(平日のみ)

縦覧場所 大分県都市計画課、竹田市建設課

●お問い合わせ 大分県土木建築部都市計画課 都市計画班 ☎097-506-4659 竹田市建設課 ☎63-4808

農業

「パソコン農業簿記」確定申告入力指導会

パソコン農業簿記を行う方を対象に平成25年分所得の確定申告に向けた入力指導会を開催します。

日時 12月17日・平成26年1月14日・1月28日・2月4日（いずれも火曜日）午前と午後に分けて実施します。

午前の部（9:00～12:00）  
午後の部（13:30～16:00）

場所 市役所3階会議室  
対象 経営改善のためにパソコンで農業簿記を行う方で、決算後経営分析を行う方

持参物 パソコン、ソフトCD、決算書類等  
講師 ソリマチ(株)担当・大分県豊肥振興局普及員  
主催 竹田市・竹田地域担い手育成総合支援協議会  
申込期限 開催日2日前までに竹田市農政課または各支所産業建設課に電話でお申し込みください。

●お問い合わせ 竹田市農政課 ☎63-4805  
竹田市荻支所産業建設課 ☎68-2215  
竹田市久住支所産業建設課 ☎76-1115  
竹田市直入支所産業建設課 ☎75-2215

農業用廃プラスチック回収します

使用済みのビニールやマルチなどの農業用廃プラスチック類は、産業廃棄物に位置づけられており、法律で適正な処理が義務づけられています。

大分県農協竹田事業部と竹田市は連携して、農業用廃プラスチックの回収を下記のとおり実施します。

回収場所へ運搬する場合は、「運搬車両の表示」及び「書面の備え付け（携帯）」が法律で義務づけられています。備え付け書類など無い場合は、下記の連絡先まで問い合わせください。また、回収当日は、印鑑が必要になります。

回収する農業用廃プラスチック類

ハウスの農業用ビニール、農業用のマルチ資材、ラップサイレージ肥料袋（ビニール）、育苗用ポット、農薬のプラスチック製空容器など

回収日程 農ビニールと農ポリに分類して持ち込んでください。

地域	日時	場所
荻地域	12月11日(水) 9:00～15:00	荻堆肥センター
竹田地域	12月12日(木) 9:00～15:00	飛田川中央倉庫前広場
久住地域	12月13日(金) 9:00～15:00	久住野菜集出荷場

●お問い合わせ 大分県農協竹田事業部園芸課 ☎63-1224  
竹田市農政課 ☎63-4805  
竹田市荻支所産業建設課 ☎68-2215  
竹田市久住支所産業建設課 ☎76-1115  
竹田市直入支所産業建設課 ☎75-2215



<p><b>22</b> 九州アルプス商工会青 年部主催「第4回カップ リング・パーティー」 10:00～(パルクラブ) ④九州アルプス商工会 ☎76-0151</p> <p>・クリスマスキャロル 13:00-15:00(竹田市 総合社会福祉センター 大ホール)</p>	<p><b>23</b> 天皇誕生日 ・【市民ギャラリー水琴館】 『小河シズ子・まり展』 ～12/28出まで</p> <p>・【市民ギャラリー水琴館】 10:30-11:00(竹田市 立図書館えほんのへや)</p> <p>・【こころの健康相談】 13:30-15:30(竹田市総 合社会福祉センター): 要予約(☎63-3346)</p>	<p><b>24</b> ・おはなしのへや 10:30-11:00(竹田市 立図書館えほんのへや)</p> <p>・【納期】市県民税4期、国 民健康保険税6期、介護 保険料・後期高齢者医 療保険料6期</p>	<p><b>25</b> ・竹田温泉「花水月」休館日 13:30-15:30(久住保 健センター): 要予約(☎ 63-3346)</p>	<p><b>26</b> ・こころの健康相談 13:30-15:30(久住保 健センター): 要予約(☎ 63-3346)</p>	<p><b>27</b> ・竹田温泉「花水月」 (12/27金)～1/8(水)まで 休まず営業します。営業 時間については、たけたん 情報①頁参照ください)</p> <p>・【おも城サイトミュージアム】 13:00～(岡城跡駐車 場) ※要予約: 文化財課 ☎63-4818</p>	<p><b>28</b> ・【萩の里温泉】 年末夜警巡視(直入) 年末夜警巡視(竹田)</p>
---	---	--	---	---	---	---

<p><b>29</b> ・【萩の里温泉】 年末夜警巡視(久住) 年末夜警巡視(萩)</p>	<p><b>30</b></p> <p>●お問い合せ 竹田市萩支所 いきいき市民課 ☎0974-68-2211</p>	<p><b>31</b></p> <p>●お問い合せ 竹田市萩支所 いきいき市民課 ☎0974-68-2211</p>	<p><b>月間・その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○世界エイズデー (12/1(日))</li> <li>○障害者週間 (12/3(火)～9(月))</li> <li>○人権週間 (12/4(水)～10(火))</li> <li>○世界人権デー (12/10(火))</li> <li>○北朝鮮人権侵害問題啓発週間 (12/10(火)～16(月))</li> <li>○地球温暖化防止推進月間</li> <li>○共同募金運動 (10/1(火)～翌年3/31(月))</li> <li>○統計調査票提出促進月間 (10/1(火)～12/28(土))</li> <li>○海外安全・パスポート管理促進キャンペーン (12/1(日)～3/20(木))</li> </ul>	<p><b>月間・その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○世界エイズデー (12/1(日))</li> <li>○障害者週間 (12/3(火)～9(月))</li> <li>○人権週間 (12/4(水)～10(火))</li> <li>○世界人権デー (12/10(火))</li> <li>○北朝鮮人権侵害問題啓発週間 (12/10(火)～16(月))</li> <li>○地球温暖化防止推進月間</li> <li>○共同募金運動 (10/1(火)～翌年3/31(月))</li> <li>○統計調査票提出促進月間 (10/1(火)～12/28(土))</li> <li>○海外安全・パスポート管理促進キャンペーン (12/1(日)～3/20(木))</li> </ul>	<p><b>月間・その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○世界エイズデー (12/1(日))</li> <li>○障害者週間 (12/3(火)～9(月))</li> <li>○人権週間 (12/4(水)～10(火))</li> <li>○世界人権デー (12/10(火))</li> <li>○北朝鮮人権侵害問題啓発週間 (12/10(火)～16(月))</li> <li>○地球温暖化防止推進月間</li> <li>○共同募金運動 (10/1(火)～翌年3/31(月))</li> <li>○統計調査票提出促進月間 (10/1(火)～12/28(土))</li> <li>○海外安全・パスポート管理促進キャンペーン (12/1(日)～3/20(木))</li> </ul>	<p><b>月間・その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○世界エイズデー (12/1(日))</li> <li>○障害者週間 (12/3(火)～9(月))</li> <li>○人権週間 (12/4(水)～10(火))</li> <li>○世界人権デー (12/10(火))</li> <li>○北朝鮮人権侵害問題啓発週間 (12/10(火)～16(月))</li> <li>○地球温暖化防止推進月間</li> <li>○共同募金運動 (10/1(火)～翌年3/31(月))</li> <li>○統計調査票提出促進月間 (10/1(火)～12/28(土))</li> <li>○海外安全・パスポート管理促進キャンペーン (12/1(日)～3/20(木))</li> </ul>
--	---	---	---	---	---	---

**◇2014年1月上旬の主な予定**

1日(水) ・2014年萩地域新春歩こう会 (受付) 5:30 (萩公民館) (開会式) 6:00 (スタート) 6:10 (萩公民館～ゴール萩町馬背野「高鼻公園」〔総距離約5km〕)  
※小学生以上参加料100円、当日受付可 ④萩公民館 ☎68-2025

4日(土) ・竹田市歩こう会 (元旦歩こう会・そうぞうの丘7:00) ※1  
・第37回相良慶隆杯竹田新春マラソン大会 10:00～ (総合運動公園陸上競技場周回コース) 申込期限12/16(月) ④竹田市陸上競技会 ☎090-4771-8491

6日(月) ・新年互礼会 12:00～ (竹田市総合社会福祉センター・多目的ホール)  
・萩地域で新年を祝う会 16:00～ (萩公民館 2階会議室)

**12月行政相談員による行政相談所の開設一覧**

地域	相談日	開催時間	開催場所
竹田	12月18日(水)		竹田市社会福祉センター 相談室
萩	12月19日(木)	10:00～12:00	萩支所 1階厚生室
久住	12月18日(水)		久住公民館 健康相談室
直入	12月18日(水)		直入支所 小会議室

●お問い合せ 竹田市総務課行政係 ☎63-1111 (内線211)  
※行政相談に関するお問い合せは、行政相談委員まで  
(竹田)小河晴義☎62-3662、(萩)太田正一☎68-2480、(久住)本郷俊☎76-1304、(直入)児玉龍明☎75-2426)

**平成25年度「年末年始のごみ収集」について**

○12月28日(土)～1月5日(日)まで年末年始休日のゴミ収集は行いません。  
○振り替え収集はありませんので次回収集日に出してください。

**年末年始の処理業務について**

◇清掃センター (リサイクルセンター)

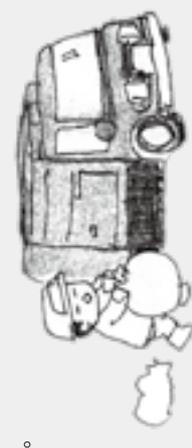
- ・年末は12月28日(土)の午前中まで、年始は1月4日(土)から1月5日(日)は休みです。
- ◇衛生センター (し尿処理場)
- 年末は12月27日(金)まで、年始は1月6日(月)から
- ※し尿汲み取りのお申込みは年末に集中しますので、20日(金)までにお申し込みください。

●お申込み 竹田衛生社 ☎63-3546

**清掃センターからのお願い**

清掃センターへ家庭ごみの個人持込が非常に多くなってきています。ごみ収集車との離合等に困る事態が度々生じています。粗大ごみや一時的な多量ごみ以外は、定期収集日に出していただくようお願いいたします。

●お問い合せ 竹田市環境衛生課 ☎63-4821、清掃センター ☎68-2819



## 防災

**求む！竹田の防災リーダー** 防災士養成研修を開催します  
大規模な災害が発生すると、交通網の寸断や、通信障害などで、行政や消防、警察などによる救助活動が円滑に行えない場合が想定されます。こうした際には、自分の身は自分で守る「自助」と地域や近隣の人々が互いに助け合う「共助」、いわゆる「地域の防災力」が重要になってきます。

竹田市では、大分県と協力して地域の防災活動の核となる防災リーダー「防災士」の養成（竹田市：50名）を行います。

教本代（3,000円）、受験料（3,000円）、登録料（5,000円）は竹田市が負担します（本人負担はありません）。

### 防災士とは……？

社会の様々な場で減災と社会防災力向上のための活動が期待され、かつ、そのために十分な意識・知識・技能を有する人で、NPO法人日本防災士機構が認定した人です。

（講習会を受講し、資格試験を受けます。終身資格です）

防災士の役割として、家庭・職場・地域で多様な活躍が期待されています。

### 〔災害時〕

- ・事態に対応し、リーダーシップを発揮する
- ・家庭や職場、地域で消火活動、安否の確認、救護・救助活動を行う
- ・周囲に避難行動を呼びかける

### 〔平常時〕

- ・各職場や地域において、防災意識の啓発等
- ・避難路、避難場所等の確認

**日 時** 平成26年2月15日(土)～16日(日) ※2日間  
15日(土) 9:00～17:00  
16日(日) 9:00～16:40  
16:50～防災士資格試験（60分）

**場 所** 豊後大野市朝地公民館ホール

**応募締切** 平成26年1月10日(金)まで

※2日目の放課後に「防災士資格試験」が行われます。  
※お申込みされた方には、事前に教本をお送りします。  
※2月15日までに、自習レポートの提出が必要になります。  
※資格試験合格後、登録時までに「普通救命講習」の受講が必要になります。

※応募者が多数の場合には、調整させていただく場合がありますのでご了承ください。

※申込書は竹田市ホームページにも掲載していますので、ご活用ください。

### ●お問い合わせ

竹田市総務課行政係 ☎63-1111（内線213）

## 試験

### 公立学校臨時事務員及び非常勤職員採用候補名簿登録試験

大分県教育委員会では、県立学校及び市町村立学校において事務及び事務補助を行う臨時事務員及び非常勤職員の採用候補者名簿登録試験を実施します。

**募集期間** 12月9日(月)～平成26年1月8日(水)

**試験日** 平成26年2月1日(土)

応募書式等は、12月2日(月)から大分県教育委員会のホームページ(<http://kyouiku.oita-ed.jp/list-school-teacher-rinj.html>)に掲載し、大分県教育庁教育人事課や各教育事務所でも配布します。

### ●お問い合わせ

大分県教育庁教育人事課 ☎097-506-5517

## 相談会

### 就職相談会 大分県でがんばりたい！看護職を応援します！

県内の病院・施設担当者が直接相談・対応します。  
**日 時** 12月22日(日) 13:00～16:00(12:30受付開始)

⑥ 2013年12月発行

**会 場** 大分県看護研修会館3F大研修室  
(大分市大字豊饒310番地の4)

**対 象** ○看護系学校すべての学生  
○看護求職者

**参加費** 無 料

**内 容** 就業相談（各施設ごとにブースを設ける）  
※参加者には景品を準備

**申込期限** 12月10日(火)まで

**申込方法** 申込書にてFAX（当日参加も可）

●お問い合わせ 大分県看護協会ナースセンター（担当木村）☎097-574-7136 FAX 097-574-7361

## 豊後大野市

### 平成25年度豊後大野市病院企業職員

#### 採用試験のお知らせ

豊後大野市民病院では、平成26年4月1日採用予定の職員の募集を行います。募集要領は次のとおりです。

#### 専門職（第3回）

#### ◆職種、採用予定人数、受験資格

【\*地方公務員法第16条に該当する人は受験できません。】

職 種	採用予定人数	年 齢	免許・資格
薬剤師	1名	昭和49年4月2日以降に生まれた人	薬剤師免許（国家試験免許）を有している人または平成26年3月31日までに予定されている国家試験において取得する見込みがある人
保健師	1名	昭和54年4月2日以降に生まれた人	保健師免許（国家試験免許）を有している人で、看護師または保健師として実務経験3年以上を有する人
看護師	5名程度	昭和39年4月2日以降に生まれた人	看護師免許（国家試験免許）を有している人、または平成26年3月31日までに予定されている国家試験において取得する見込みがある人

#### ◆試験日時

①試験日時：平成26年2月1日(土)

※受付：8:15～8:30

②試験場所：豊後大野市民病院 大会議室

③試験内容：作文試験、適性検査(筆記)、資格調査(口頭)、面接試験

#### ◆受験手続

①受験申込受付期間

11月18日(月)～平成26年1月17日(金)必着

8:30～17:00(土、日、祝日・年末年始は受付不可)

②受験申込書の配付…11月18日(月)から、豊後大野市民病院で配付します。

#### ●お問い合わせ・受験申込書の提出先

豊後大野市民病院 医事・経営課 経営係

〒879-6692 大分県豊後大野市緒方町馬場276番地

☎0974-42-3121（内線1233）

## 求人

竹田市ふるさとハローワーク ☎63-1101

①給油所スタッフ1人13.2万円 ②配送員1人13.2～15.8万円 ③保育士2人15.4万円 ④調理スタッフ1人13.7～17.7万円 ⑤作業員1人14.7万円 ⑥介護職員1人13.7～15.7万円 ⑦一般事務員1人12.3万円 ⑧厨房職員1人16.7～17.3万円 ⑨養鶏作業員1人15～18万円 ⑩菓子販売員1人12.3万円 ⑪製品検査員1人16.1万円 ⑫介護支援専門員1人18.8～25.3万円〔パート求人（時給）〕

⑬清掃係1人700円 ⑭送迎運転手3人1000円 ⑮介護職員2人700～850円 ⑯歯科衛生士または助手1人700～800円 ⑰書店販売員1人750円 ⑱病棟助手3人800円 ⑲作業員1人800円 ⑳一般事務及び販売1人700円 ㉑レジ担当者2人750円 ㉒調理・配達1人664～700円 ㉓在宅医療コーディネーター1人1000円 ㉔店内販売員1人680～750円

休日及び夜間の在宅当番医院

大久保病院 ☎ 64-7777

受付時間 平日夜間 18:00～21:00、土曜日 13:00～21:00、休日 8:30～21:00

竹田医師会病院 ☎ 63-3241

受付時間 平日(月・水・金曜日)の夜間18:00～21:00

※但し、休日及びお盆は除く

上記以外の曜日や時間帯でも電話相談の上、診察可能と判断すれば可能な限り対応します。

- 注意事項
- ・かかりつけの病院がある場合は、できるだけそこで診てもらおうようお願いします。
  - ・事前に症状、年齢、その他必要事項を病院へ電話連絡したうえで受診をしてください。
  - ・症状が重い場合は救急車を呼んでください。

小児科外来休日当番医院

当番日	医療機関	電話番号
12月1日(日)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
12月7日(土)	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
12月8日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
12月14日(土)	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
12月15日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
12月21日(土)	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
12月22日(日)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
12月23日(月・祝)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
12月28日(土)	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
12月29日(日)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
12月30日(月)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
12月31日(火)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
1月1日(水)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
1月2日(木)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
1月3日(金)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
1月4日(土)	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
1月5日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121

受付時間 8:30～11:30 (こども診療所は9:00～11:30)

診療時間 9:00～12:00 (三重東クリニックは8:30～12:00)

※土曜日については、上記以外にも診療を行っているところがあります。

○豊後大野市民病院 (☎ 0974-42-3121) <http://ogatahp.ddo.jp/>

○みやわき小児科 (☎ 0974-24-0230) <http://www.miyawaki-kodomo.com/>

○三重東クリニック (☎ 0974-22-6333) <http://www.sekiaikai.jp/index.html>

○竹田市立こども診療所 (☎ 0974-63-3838) <http://www.city.taketa.oita.jp/>

○大分県豊肥保健所 (☎ 0974-22-0162)

受診時の注意 当番医院は、やむを得ず変更になる場合があります。あらかじめ当番医院または竹田市消防署(☎63-0119)にお電話で確認されるようお願いいたします。また、院外薬局が休みの場合は、あらかじめ用意されて約束処方となることがありますので、ご了承ください。

歯科休日当番医院

当番日	医療機関	電話番号
12月1日(日)	竹田市荻歯科診療所(荻)	0974-68-3263
12月8日(日)	久住加藤病院歯科診療部(久住)	0974-76-0008
12月15日(日)	長湯ごとう歯科(直入)	0974-75-3001
12月22日(日)	高山歯科医院(竹田)	0974-63-2561
12月23日(月・祝)	竹下歯科医院(竹田)	0974-62-2662
12月29日(日)	長湯ごとう歯科(直入)	0974-75-3001
12月30日(月)	歯科筑紫医院(久住)	0974-76-0024
12月31日(火)	ふじさわ歯科医院(竹田)	0974-64-1118

※診療時間 9:00～12:00 (受付11:30まで)

※診療時間を確認のうえ、受診してください。

○大分県歯科医師会 ☎ 097-545-3151

<http://www.oita-dental-a.or.jp/>



◇たけた市民チャンネル12月特番

第67回 瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール

10月18日から20日に開催された、第67回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクールの模様をお届けします。今回は、全国から33名の高校生が出場しました。

本選終了後には、昨年度1位・2位に輝いた2人のウィーン留学報告演奏会が行われました。

放送日

【開会式・予選】

12月7日、14日、21日 土曜日 20:00～

【本選・ウィーン留学報告演奏会・表彰式】

12月8日、15日、22日 日曜日 20:00

※都合により放送時間を、変更する場合がありますのでご了承ください。

# 一斉改選による新民生委員・児童委員について

## ●民生委員名簿 (H25.12.1 ~ H28.11.30)

単位民協	地区名	氏名	電話番号	担当自治会
中央	竹	中江 貴一	63-2391	東古町、西古町、浦町、慶順町
		藤村 憲雄	63-2398	下本町、中本町、東本町、下町
		後藤 健治	080-5277-2790	向町、府内町、田町、新町
		牧 直子	63-2055	上町、上本町、寺町
		堀 美代子	63-2731	久戸、上角東、殿町、上角西、鬼ヶ城
	田	合澤 文子	62-4811	山手、溝川、山川、茶屋ノ辻
		上島 弘二	63-0860	袖谷、鷹匠町、川向、城北町
		秦 今朝富	62-3237	片ヶ瀬、提灯谷、岡城通り
		島田 克子	63-0012	
東	岡本	金子 辰子	63-4374	羽恵、濁淵、挾田
		峯田 久美子	63-4391	坂上、坂下、宮山、真菰、上坂下
		河野 かつ子	63-4330	中村、小賀、立石、枝
	明治	吉野 俊一	62-2926	十一、上平田、小仲尾
		河野 三枝子	63-4075	長慶、橋宇津、田平、前田平、小高野
		阿南 哲也	63-4262	折立、政所、鬼田、荻迫
	豊岡	河野 哲	63-3316	上下木、下木、赤坂、鏡
		後藤 玲子	62-3349	屏風ヶ淵、三砂
		猪股 寛司	62-3501	田原、天神、田原東、中飛田
		吉野 秀俊	63-4692	上飛田、荒巻、坂折、塩付、下平田
大塚 由美		62-3696	鹿口、上鹿口、上平、一本木	
秋本 禮子		62-2555	千引、七里、七里団地、ニュータウン七里、ニュータウン七里南	
西	玉来	伊藤 葉子	63-1209	桜瀬、拜田原
		工藤 史男	63-3647	阿蔵、東
		和田 安敏	63-3052	東中
	松本	森 孝憲	63-3507	西、西中
		阿南 順子	62-3177	吉田、中尾、恵良
		後藤 照明	62-3735	大正、岩本
		堀 洋一郎	63-1710	薊菜、穴井迫、下田、渡瀬、松恵
		後藤 洋勝	63-3727	漆迫、向山田、岩瀬
	菅生	佐田 繁子	63-1294	大津留上、栃鶴、大津留下
		田原 千壽子	63-1814	松円、下矢倉、下矢倉団地、音羽
副田 武秀		65-2428	小塚、旧池部、田代、池部、上今、楠野、下今	
阿南 英清		65-2414	平井、下菅生北、下菅生南	
添田 紀夫		65-2151	原山、上菅生、中央	
大塚 恭司		65-2169	戸上、国方、西戸上、戸上南	
南	入田	佐々木 英二	63-0367	小高野、矢原、河字田、大仲寺
		廣瀬 庄子	62-2446	泉水、笹尾、長小野、大津留、出合
		渡邊 郁子	62-2761	牧、政所、姿岩本、太田原
	姫岳	入田 泰則	67-2746	倉木下、倉木上、田井
		丸山 勝利	67-2557	吐合、井手の上
		阿南 有三	67-2710	名子、中角、辻原、横平
	宮砥	相馬 久則	67-2202	次倉、高山、宮戸
		後藤 淳一	67-2509	瀬の口、中央、妙見
		井出 三義	67-2039	田原、久小野、紺屋、緩木
		吉良 八千子	67-2404	滝部、百木、小川
北	城	甲斐 基史	66-2633	市用、川床米納戸、下志土知下、下志土知上、下志土知
		甲斐 重秋	66-2653	川床下、上川床、志土知、久保
		渡邊 征士	66-2511	炭竈、刈小野下、刈小野、上畑、三本松
		菅 恵次	66-3322	上坂田東、上坂田西、古園
		麻生 伸枝	66-2005	紙漣、柚長、米納、神町、宮の上
	原	石井 とも子	66-2151	雉ヶ平、上高伏、高伏、森屋
		工藤 美鳥	66-3173	法泉、轟木、木原
		佐藤 公紀	66-3288	下坂田東、下坂田西、下深迫、上深迫、福原
		佐藤 國正	66-3165	神川、鉢山、長田尾、小川、北尾鶴、熊地
荻	馬場 道子	68-2587	馬場、高城	
	原田 優子	68-2185	桜町東、桜町南	
	菅 春美	68-2034	桜町西、桜町栄	
	後藤 道雄	68-3410	桑木、藤渡	

民生委員・児童委員について、一斉改選があり12月1日付けで別表の方々が厚生労働大臣から委嘱されました。

民生委員・児童委員は、皆さんの身近に住んでいる方で、その地域をよく知り、社会福祉活動に熱意をもっている方の中から厚生労働大臣が委嘱します。その活動に対しての報酬は支給されません。

だれもが、住み慣れた地域や家庭で安心して暮らしていくには、共に支え合い、助け合う地域づくりが必要です。民生委員・児童委員は、関係機関と連携しながら地域づくりのお手伝いをしています。

家族や住居、健康のことなど、生活上のあらゆる悩み事をご相談ください。民生委員・児童委員には守秘義務があり、個人の相談内容や秘密が他にもれることは絶対にありません。

親身になって相談を受け、一緒になって考え、関係機関と連携を図りながら解決を目指します。安心してご相談ください。

●お問い合わせ 福祉事務所 管理係 ☎63-4811

単位民協	地区名	氏名	電話番号	担当自治会	
荻	荻	赤峰 幸一	68-3447	木下、政所	
		秦 敦子	68-2677	新藤、南河内	
		阿南 榮見	68-3326	恵良原、馬背野	
	柏原	藤原 勇	68-2608	仏面、叶野、高練木、大平	
		三好 随義	68-2517	柏原、瓜作、北原	
		佐藤 弘美	68-3219	陽目、宮平、田代	
	久	白	木村 信義	76-0822	仲原、仲原住宅、白丹住宅、中通、瀬戸、杉の原、丸山
			荒巻 千恵	76-1312	東小路、西小路、尾登、米賀、添ヶ津留、白丹町
佐藤 雄治			76-1777	梅ノ木、稲葉、タカノ果、後山、南稲葉、荻の迫	
丹		伏田 尚美	76-0601	寺原、巢原、陽谷、添ヶ津留、宮原	
		淵 正二	77-2818	仏原、須崎、石田、市	
都		衛藤 賢美	77-2087	千人塚、古市、冷川、千人塚新町、さくら住宅、久住分校、栢木、池の口、千人塚本町、池の口住宅、千人塚栄町、馬場、千人塚中央	
野		阿南 正敏	77-2517	老野、塔立、古屋敷、小倉、柚木、峰越、四ツ口、山路、まほろばの丘、八山、向岳、小倉峠	
	村田 きよ子	77-2674	板切、小柳、広内、宮処原、向原、六反原、石原、法華院		
	竹下 善治	77-2758	有氏、湯ノ上、七里田、塔の原、岳麓寺		
住	久	渡邊 節代	76-0300	本町、道園、牧の元、新妍住宅	
		飯倉 孝司	76-0290	下町、阿蔵野、阿蔵野東、神馬	
		志賀 和博	76-2007	今村、青柳、加良登、境川、加生島	
	住	後藤 慶子	76-1221	室、山中、建宮、赤川、平木、仲村	
		吉村 博	76-0465	新町、新町住宅、桐迫住宅、杉小野、田向町、飛森、田向住宅、久住荘	
直	長	佐名田 誓	77-2072		
		井 英昭	76-0022		
	湯	小野 スミ子	75-2489	栃原、日向塚、上野、南原、四ツ口、長野、筒井、神堤	
		大塚 信一	75-2625	桑畑上、桑畑中、桑畑下、新田、下河原、原、東原、日向、柚柑子	
		河邊 和義	75-2541	粉山、花立、スカイビュー	
		大久保 良子	75-3023	芋迫、南ヶ代、湯の香、大和町、尚栄町、新栄町、本町、上町、御前湯、天神町、長生湯、丸山、山脇、元町、ドイツ村	
		安東 章子	75-2761	沢水、辻、冬田、南	
	下	多田 益子	75-3284	原口、名子山、釘小野、山中	
		伊藤 ひろ子	75-3221	城後、二又、梶屋	
田	甲斐 冬松	78-1138	橘木、仲村、草深		
	吉野 正純	78-1263	小津留、山浦、飛竜野、塩手		
	村上 桂子	75-2317	藤目、須郷、平沢水、神の原		
	首藤 則子	75-3274			